

第二十五回
帝國議會
貴族院
種痘法案
件外二
特別委員會議事速記第一號

付託議案

種痘法案

醫師法中改正法律案

齒科醫師法中改正法律案

委員氏名

委員長 侯爵大炊御門幾磨君

副委員長

子爵實吉 安純君

委員

子爵永井 尙敏君

男爵高木 兼寛君

男爵石黒 忠恵君

大澤 謙二君

男爵伊丹 春雄君

村岡淺右衛門君

日高榮三郎君

明治四十二年三月十六日(火曜日)午前十時四十九分開會

○委員長(侯爵大炊御門幾磨君) ソレハ速記ヲ……御質問ノ御方ハ此際御述ベ
ヲ願ヒマス

○男爵石黒忠恵君 ソコデ此衆議院ノ修正ハ總テ政府デハ是ハ贊成サレマスノデア
リマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 第一條ニ付キマシテ「第一期」ト申ス所ニ「出生ノ翌
年十二月」ト云フモノニ對シテ種痘ヲシタトキカラ「翌年八月」ト云フコトニ修正ニナ
ンデゴザイマスガ、是ハハサシタル違ヒハナイヤウニ思ヒマスカラ宜カラウト思フ居
リマス、ソレ
カラ同ク第一條ノ二項ノ所デ「前項」ヲ「第二期」ト修正ニナリマシタガ、是ハ唯字句ノ
修正ニナリマシタケデ無論異議ハナイノデアリマス、ソレカラ第三條ト第四條トニ保護
者「ノ上ニ」其「ノ」ト云フ字ガアッタノヲ「其」ト云フ字ヲ削リマシタ、是ハ無論異議ハアリ
マセヌ、ソレカラ第十條ノ修正ハ文章ノ所デハ大分多イ修正ノヤウニナツテ居リマスケレド
モ、此第十條ノ第一項ノ方ノ修正ハ是ハ單ニ文字ヲ書換ヘタニ止マツテ居リマスノデ、無
論異議ハナイ、ソレカラ第二項ヲ削リマシタノハ、ソレハ第二期ノ種痘ヲ受ケタ者ガ、第一
期ノ種痘ヲ了ツタモノト看做スト、原案ニ書キマシタ趣意ト云フモノハ、例ヘバ第八條デ
戸籍簿ニ第一期ノ種痘ガ済ンダカ済マヌカト云フコトヲ書ク場合ニ、第二期ハ濟ンダケ
レドモ第一期ハ濟ンデ居ラヌト云フ子供ガイキナリ初種ニ漏レテ、第一期ノ種痘ヲ受ケナ
イ者ガ來タ時分ニ、如何ニ戸籍吏ガスルデアラウカ、第八條デハ第一期ノ種痘ヲ了
レ、若クハ之ヲ要セザルニ至リタルト云フノハ、表向ニ濟ンデ居ラヌノデ、戸籍吏ガ取扱ニ迷
ヒハシマイカト云フ所デ、是ハ原案ニ書キマシタガ、衆議院ニ於キマシテハ、其事ハマア自然
ニ分ルデハナイカ、既ニ種痘ヲ第二期ニ一遍ヤレバ、モウソレデ初メハ縱シ急ツテ居
タコトモアラウガ、ソレニ對シテ第一期ト云フモノヲヤル必要モ無シ、又ヤリヤウモ無
シ、第一期ヲヤッタラ、第一期ト云フモノハ、ヤリヤウガ無イカラ、自然ノ事カラシテ一
期ハヤラヌト云フコトガ分ル、スレバ八條ニ至ツテハ「之ヲ要セザル」ト云フコトニ至
ルノデ、戸籍ニ於テ第一期ノ

必要ガナクナツタト云フ標シヲ付ケレバ宜カラウト云フコトヲ削除ニナツタ、之ニ付キマシ
モ、先ツ左様ナ解釋ヲ採リマシテ、戸籍吏ニ取扱ヲ致サセマシタナラハ差支ナイト思フ同
意ヲ致シマシタ、ソレカラ第十一條ト十四條トノ種痘證ト、種痘濟證ト分ケタ、即チ町
村役場カラノ種痘濟證トシ、醫師カラヤルモノヲ種痘證ト云フノデ、是ハ一二ツニ分ケ
ガ宜イト云フ修正デゴザイマス、是レハ是レダケノ區別ヲ置クト云フコトモ宜カラウト存
ジマスノデゴザイマス、別段ニ異議モナイ、次ニ第十五條ヲ削除シタノデゴザイマスガ、是
ハ……

○男爵伊丹春雄君 チョット御説明中デゴザイマスガ、政府ノ御同意ニナル點デケラ承
テ置キタイ

○政府委員(窪田靜太郎君) 第十五條ニ付キマシテハ政府ハ原案ノ如クニナツテ居
リマス方ガ宜カラウト思ヒマスガ、併ナガラ之ヲ削除ニナリマシテモ、十四條ニ命令ニ別
段ノ規定アルト云フ場合ハ「トゴザイマス」ノデ、命令ノ規定ヲ以テスレバ、當初ノ十五條ニ
置キマシタ所ノ目的ノモノガ半分以上ハ達セラレデアルカラ、是亦敢テ忍ビ得ナイト
云フ程ノ修正デモナカラウト信ジテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス、其他ハ唯之ニ伴
マスル條項ガ一條減リマシタニ付イテ條ノ數ガ變リマシタケデゴザイマス

○男爵伊丹春雄君 サウスルト大體ニ付イテ此修正ニ別ニ御不同意ハ無イノデゴザイ
マスナ

○政府委員(窪田靜太郎君) 唯今申上ゲマスヤウニ第十五條ニ付キマシテハ遺憾ニ
存ジマスノデアリマスガ、既ニ衆議院ノ委員會ニ於キマシテモ、存置イタシタイト云フノ意
見ヲ述ベテ置キマシタガ、容レラレナイデ削除ニナリマシタ、是ハ原案ノ通りニ致シテ置キ
イト思ヒマスガ、是ガ無クレバ此法案ノ價值ト云フモノガ少ナクサレル爲ニ法案ノ成否ト
モ、之ヲ合セテ考ヘニヤナラヌ、牽聯シテ考ヘニヤナラヌト云フヤウニハ思ヒマセヌ、忍ビ得
レナイコトハ無カラウト云フ位ニ考ヘテ居リマス

○村岡淺右衛門君 私ハチヨット委シク御尋ネラシタイ、種痘ハ是デ見ルト、十歳
井デ止メテ置クト見エルガ、大體今ノ御話ヲ聞キマシテ、五年、七年マデニヤツテ行ク、サ
シテ三種マデヤツテ行ク、昨年アタリニ致シマス、歳ノ多イ四十二モ五十二モナツテ種痘
附イタ者ガアル、現ニ自分ノ知ツテ居ル者モ痘瘡ニ罹ッタリスル者モアル、又私ノ知ツテ居
ル人デ五十、六十ノ人が種痘ヲ隨分昨年ヤツテ居ル、見ルト隨分感染シテ、ウツツテ居
ル、是ハ何年グラ井マデ凡ソ種痘ニナルモノデアリマスガ、矢張り種痘ヲスレバ、幾年モツモ
ノデアルカ、始終ヤルモノデアルカ、是デ見ルト未成年者デ仕舞フト云フノデゴザイマスガ、
ソレカラ町村長ハ田舎デアリマス、町村長ガ皆取扱ツテ順序ニヤツテ居ルヤウデスガ、ソ
レニ付イテハ略、主トシテ帳簿ガ出來テ戸籍ト同様ニ帳簿ニ漏レテ居ル者ハ、是マデ隨分
取締ツテ居ルヤウデアリマスガ、ソレハ大キニ漏レテ大變不都合ナ點ガ多カッタコトデア
カドウデアルカ、ソレカラ田舎デハ町村役場デヤツテ居ルガ市ナドデアルト隨分種痘ヲ行ツ
テ居ル、是ハ先キホド政府委員ガ御話ニナツタ通り皆好ム所ヘ行ツテヤル、其御醫者サンガ

家ヲ施シテ居ルノ町村長ガヤツタノトハ、ドウ云フ結果デアリマスガ、御醫者ガヤツテ弊害ガ有ツタカ無カタカト云フコト、ソレカラ昨年アタリ是ハ御分リニナルカナラヌカ知レマセヌガ、随分痘瘡ヲシタ者デ年ノ寄ツタ者ガシヤウデスガ、幾ツ位マデノ者ガ致シマシタカ、ソレガ分リマスレバ、チヨット伺ヒタイ、ソレカラ種痘ノアレハ牛痘トカ言ツテソレヲ以テ種痘ノデスガ、此法案ヲ見マスト矢張り人カラ其汁ヲ搾ツテ種痘ルト云フコトガアリマスガ、ソレ等ヲ伺ヒタイと思ヒマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 一番最初ニ御尋ネニナリマシタ 此種痘ノ效力等ニ付キマシテノ御尋ネハ技術問題デゴザイマスカラ、同伴イタシテ居リマスル技師ニアトテ説明イタサセタイト思ヒマスノ御許可ヲ願ヒマス、他ノ問題ニ付キマシテ私カラ先ツ御答辯イタシマスガ、此種痘帳簿ト云フモノハ從來モ市町村デ設ケルコトニナツテ居リマスガ、併ナガラ之ヲ後ニ見マシテ、誰モハ種痘ノ濟シタモノデアルカ如何デアルカト云フコトヲ見テ、ソレニ依ツテ種痘ヲ勵行シテ行カウト申シマスニハ、其帳簿ヲ常ニ抜キ挿シテ、サウシテ記入ヲ致シテ居ラネバナラヌ譯デゴザイマス、然ル所ガ此帳簿ノ抜キ挿シハ手數ガ掛リ、ナカノ困難デゴザイマス、殊ニ市街地デゴザイマスト寄留ノ出入ガ甚ダ頻繁デゴザイマスル爲ニ犬分手數ヲ掛ケナケレバナラヌ、人モカケテ置カナケレバナラヌト云フ爲ニ其事ガ行ハレマセヌ、テ殆ドアトカラ帳簿ヲ出シテ見テ、サウシテソレヲアデニシテ種痘ノ勵行ヲ圖ラウト云フコトノ望ミハ市街地於キマシテハ無イノデゴザイマス、ソコ然ラバサウ云フ帳簿ヲ備ヘ置イテ、チャント訂正シテ何時デモ能ク分ルヤウニシテ置イテ、斯クマデニシテ此種痘ノ普及ヲ圖ラネバ種痘ノ普及ガ圖ラレナイノハ、ドウ云フ所カト云フト矢張り市街地デアリマス、最モ必要ナ市街地ハ到底行ハレヤウナ帳簿ガ出來ナイト云フノデアリマスカラ、實ニ困ツテ居リマス、ソレデ今回ハ先刻申上デマシタヤウニ第一期ニ付キマシテハ戶籍簿ニ記入シテ置イテ本籍ニ於テハ何時デモ明ニナツテ居ルヤウニ致シタク存ジマス、ソレカラ二期以後ニナリマスレバ學校令ニ依ツテ學齡名簿ヲ持ラヘル譯ニナツテ居リマスカラ、之ニ種痘ノコトヲ併セテ一欄ダケ書入レテ賞ヒマスレバ用ガ足リマスカラ、其事ヲ文部省ニ交渉イタシテ、左様ニ取計ヒマスル積リテ、即チ種痘帳簿ト云フガ如キモノハ別ニ市町村ニハ設ケナイ積リデアリマス、但シ毎年此種痘ヲ致シテ行クニ付キマシテ、唯何日マデニ來イト云フコトノ觸レヲ出シタダケデハ、ナカノ行届キマセヌカラ、一面ニハ當該吏員ノ方デ各戸ニ注意ヲ與ヘテ受ケサセルヤウニシナケレバナラヌ、ソレヲ致シマスルニハ申サバ手控ノ帳面ト云フヤウナ物ニ名前ヲ書上ゲテ置クヤウナコトハ必要ト思ヒマスカラ、其コトハ致シマス積リデアリマス、ソレハ此臺帳トハ性質ガ違ヒマスルモノデ、何レ命令ニ依リマシテ左様ナ手續ノ事ハ規定イタサウト思ツテ居リマス、少シ御尋ネノ範圍ヲ超エタカモ知レマセヌガ、御參考マデニ申上ゲテ置キマス、ソレカラ從來ノ普通ノ御醫者サシノ施行スル所ノ私種痘ニ付イテ弊害ガアルカドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、別段ニ弊害ト云フコトハ認メマセヌ、ソレデ矢張り此改正案ニ於キマシテモ任意ニ御醫者サシノ所ニ行ツテ種痘ヲシテ貰フ、早ク申セバ私ノ種痘ト云フモノト市町村デアリマスル公種痘トデモ申シマスガ、ソレハ併セテ認メテ居リマス、何レハ參ッテモ詰リ兒童ニ種痘ヲ受ケサセサヘスレバ宜イト云フコトノ規定ニ致シテ置キマシタノデ、何所ヘ行カナクテハナラヌト云フマデノ規定ハ改正案ニハ設ケテ居リマセヌ、要スルニ從來私種痘ニ付イテノ弊害ト云フコトハ認メテ居リマセヌ、

ソレカラ人痘ヲ用井ルノデアルカト云フ御尋ネデアリマスガ、人痘ハ用井ナイ積リデアリマス、併ナガラ此法案第十一條ニ痘瘡ヲ採取スルコトヲ得ルト云フコトガ書イタル、多分ハ之ニ付イテカラノ御尋ネカト存ジマスガ、是ハ此痘瘡ヲ人カラ採取シマシテ他ノ兒童ニ種痘ヲ云フコトノ目的デアゴザイマセヌ、現時、傳染病研究所ニ於キマシテ痘苗ヲ造リマシテ牛カラノ種ヲ以テ段々ニ製造シテ居リマス、併ナガラ人カラ取ツタ所ノ種ヲ以テ牛ニ種エテ其牛ノ痘瘡ヲ採取シテ比較シテ見ルト云フヤウナコトモ必要デアリマスカラ、是ハ現行規則ニモアル規定デゴザイマシテ、今後ト雖モ必要ナ場合ガ矢張りアラウト云フ見込デ此採取ノ規定ハ置イテ置キマス、併シソレハ敢テ子供ノヲ採ツテ直グ他ノ子供ニ種エヤウト云フコトノ目的デアゴザイマセヌ、ソレハ傳染病等ノ關係モゴザイマシテ面白カラヌ方法デゴザイマスカラ、其コトハ採用イタサヌ積リデゴザイマス、尙ホ他ノ技術問題ニ付キマシテハ技師カラ御答イタシマス

○說明員(野田忠廣君) 唯今免疫問題ニ付キマシテ御尋ネガゴザイマシタ、種痘ヲ行

ヒマシタ後、ドレダケノ間免疫力ヲ有スルカ、防禦力ヲ減セヌカト云フ御尋ネガ第一デゴザイマシタ、此免疫力ノ繼續年限ニ付キマシテハ細カク申シマスルト人ニ依ツテ其論其差ハゴザイマス、或ル者ハ一遍完全ニ種痘ヲ行ツテ數箇ノ完全ノ痘瘡ガ出マスレバ一生ノ免疫ヲ受ケルコトモゴザイマシタ、又或ル者ハ五年、十年デ效力ノ段々弱クナリマスル者モゴザイマス、併ナガラ平均イタシマスルト完全ナル痘瘡ガ數箇以上發痘イタシマスレバモウ平均十年内外ノ免疫力ハ持續イタシマス、無論其免疫ノ度ト申シマスルモノハ種痘ヲ行ヒマシテ發痘イタシマス 其痘瘡ノ數ナドニ關係ハ致シマス、一ツ附イタノト五ツ附イタノト、ドツチガ宜イカト言ヘバ、五ツ附イタ方ガ效力ガアルニ違ヒゴザイマセヌ、其邊ノ調ベハ外國ニ於キマシテモ色々、委シク調ベタモノモゴザイマス、畢竟人ニ依ツテ差モアリ成績ニ依ツテ差モゴザイマスケレドモ、大體平均十年内外ハ免疫力ハ持續イタシマス、例ヘバ獨逸ノ例ヲ取リマスルト、獨逸ニ於キマシテハ種痘ヲ行ヒマスノニ此原案ヨリ延ビテ居リマシタ、大抵十年經チマシテカラ行フコトニナツテ居ル、其成績ヲ調ベテ見マスルト、百人ノ中八十五人、若クハ九十人カラ非ハ善感ヲ致シテ居リマス、殆ド初メテヤリマス場合ト同ジヤウニ八十五人ナリ九十人ト云フモノハ善感スルヤウナ成績ヲ舉ゲテ居リマス、尙ホ此種痘ヲシテ善感イタシマスルトカ、或ハ痘瘡ノ流行イタシマスルトキニ、痘瘡ニ胃サレタリシマスト云フ點ニ付キマシテハ、初メ得テ居リマスル免疫力即チ防禦力トソレヲ襲ツテ參リマスル所ノ攻撃力トノ差ニ依ツテ違ヒマス、相當ニ免疫力ヲ持ツテ防禦力ヲ持ツテ居リマシテモ、胃シテ參リマスル毒力ガ強イ場合ニハ胃サレマス、併シドウカト申シマスルト相當ノ免疫力ヲ持ツテ居レバ、罹ルモノモ輕ク、從テ死亡シマスル割合モ少イ、ソレカラ又モウ殆ド失ヒカ、ル位ノ免疫力ヲ持ツテ居ルノデモ、襲ウテ來ル毒性ガ弱クアリマシタトキニハ幸ニシテ感染ヲ免カレルトモアリマス、即チ今日マデ日本ノ流行ニ於キマシテ私ドモ屢目撃イタシテ居ル初期ニ於テハ毒力モ弱イガ、段々盛ニナツテ人カラ人ニ漸次毒ガ傳ハツテ參リマスルヤウナ場合ニハ、相當ノ免疫力ヲ持ツテ居リマスル者デモ感染ヲ免レルコトガ出來マセヌノデ、先刻御尋ネノヤウナ場合ハ斯ル場合カト思ヒマス、併ナガラ大體ニ於テ年齡ニ付イテ申シマス、子供ガ最モ感受性ニ富ムデ居リマス、罹リ易イ、年ヲ取リマスルホド感シ方ガ鈍クナリマスルトハ大體ニ於テ爭フベカラザルコトデアラウト存ジマス、詰リ最

モ感易イ罹リ易イ所ノ子供ニ於キマシテ廣クツレ、免疫力ヲ附與シテ置キマスルト、
縦シ病毒ガ這入ッテ參リマシテモ其毒力ガ人カラ人ニ傳ハッテ強クナルコトヲ防グコトモ出
來マスルシ、從ッテ防禦力ノ弱クナリカ、ルト云フ者マデモ其爲ニ防禦サレコトガ出來
ル關係ニナリマス、ソレ故ニ多數ノ上ニ於キマシテハ第一期トシテ出生カラ翌年ノ六月マ
デニ一回行ヒ、第二期トシテハ十歳ノ頃ニ完全ナ種痘ヲ施シテ置キマスレバ、國民ノ大多
數ニ相當ノ免疫力ヲ附與スルコトガ出來マス、分リ易ク火災ノ例ヲ引イテ申シテ見マス
レバ、木造ノ家屋デ瓦屋ノ家ハ或ル程度マデハ火災ヲ防グ得テ居リマス、ケレドモ周圍ニ
非常ニ火事ガ熾ニナッテ參リマスレバ、或ル程度マデハ防禦力ヲ持テ居リマスル家デモ燒ケ
ルト同ジヤウナ譯ニナル、ソレカラ年齡ニ付キマシテ凡ソノ位ノ者ガ罹ルタカト云フ御尋ネ
ガゴザイマス、ツレハ御參考ニ回シテアリマス表ニ、四十年カラ四十一年ノ春ニカケマシテ
ノ流行ニ於キマシテハ、六十歳以上ノ者ニモ少數ノ患者ガゴザイマス、併ナガラ大體ニ
於キマシテハ四十歳以上、五十歳以上カラハ罹リマシタ數ハ極ク僅カデゴザイマス、全體ニ
於キマシテハ一万余餘ノ中デ……是ハ各縣ノ別ニナッテ居リマスガ、東京ニ於キマシテハ全
體デ千六百人中デ五十年以上ノ者ハ二十六人、大阪ニ於キマシテハ二千二百人以
上ノ中デ五十年以上ノ者ハ三十六人感染イタシマシタ者ハゴザイマスケレドモ、數ニ於キ
マシテハ極メテ割合ニ於キマシテハ少數デゴザイマス

○男爵高木兼寛君 此參考ニ御回シニナリマシタ表ニ依ッテ見マスルト、種痘善感ノ
天然痘ニ感ズル者ガ一箇月以内ニ澤山アルヤウニ見エラス、是ハドウ云フヤウニ當局
ハ御説明ニテノデセウカ、例ヘバ兵庫縣ノ入院痘瘡患者調査表デアリマス、コレデモ一箇
月以内ト云フ所ニ至ッテ二百八十七アル、一箇月經テバ二人、四箇月ハ四人ト云フヤ
ウナ譯デ、二箇月グラ井經ッタクハ餘ホド有力デ十年以上ニナレバ、モウ力ガ弱クナルト
云フヤウナ例トシテ御引キニナッテ居ルガ、一箇月以内ナドニ天然痘ニ罹ルコトガアルモ
ト見ルト何デカ説明ガ付カヌヤウニ思ヒマスガ、當局者ハドウ云フ 風ニ御説明ニナリマス
カ承リタイ

○説明員(野田忠廣君) 此種痘ノ一箇月以内ニ感染シタ者ガ此表ノ中ニ多ク出デ
居リマスルノハ、唯種痘ヲ致シマシタトキカラシテ發病ニ至ルマデノ期間ヲ表ニ調製イタシ
マシタカラ、其爲ニサウ多クナリマシタノデゴザイマスガ、實際ヲ能ク調ベテ見マスレバ、潛
伏期中ニ種痘ヲ行ッタルト云フ様ナ譯デゴザイマス、詰リ天然痘ノ潜伏シテ居リマスル期間
ハ平均シテ見マスト十三四日カラ長キハ三四週間ニ至ルコトガゴザイマス、デ既ニ種痘ヲ
シマシタトキニハ、モウ前ニ毒ヲ得テ居ッタルカ或ハ去年種痘ヲシマシタトキニハ既ニ其前
ニ天然痘ニ感染シテ居ッタル偶、其毒ガ現レズニ潜伏シテ居ッタル所ヘ種痘ヲ施シタルト云フ様
ナモノガゴザイマスカラ、其爲ニ此數ガ多クナッテ居ルノデゴザイマス、兵庫縣ノコトハア、
云フ非常ナ流行デゴザイマシタカラ片端カラ 臨時種痘ヲ行ヘト云フ譯デ全市ノ住民ノ
大部分ニ種痘ヲシタルト云フ様ナ譯デゴザイマス

○男爵高木兼寛君 分リマシタ
○男爵石黑忠憲君 此衆議院ノ修正ノ第十九條ニ、第十二條、第十三條又ハ第十
四條ニ違反シタル者ハ十圓以下ノ科料ニ處ス下アリマスガ、是ハ十圓以下ト云フ科料
ト見マスルト十圓ガ最高額、最下額ハト位ニナルノデアリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 最下額ハ十錢ニナッテ居リマス
○男爵高木兼寛君 政府委員ニ御尋ネ致シマスガ、此第一條第一項ノ所ニ、出生ノ
翌年十二月ニ至ル間「下アッタノ」六月「ト」衆議院デ修正シタルデアリマスガ、是ハ當
事者デハドウ云フ御考ヘデアリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 是ハ政府デハ別段ニ異議ヲ有チマセヌデゴザイマス、ド
ウ云フ風ニ是ガ違フカト考ヘテ見マスルト、接種シテ翌年ノ十二月マデト云フ原案ハ詰
リ種痘ヲシタ時期ノイツト云フコトニハ拘ラナイデ、一ツノ年ノ終マデ即チ一ツノ年一パイニ
モウ一遍種痘ヲ致スト云フ規定ニ取ツタノデゴザイマス、之ヲ衆議院ノ如ク修正ニナリマ
スルト云フト種痘ヲシタ時カラ考ヘテ翌年ノ六月ト云フコトニナルノデゴザイマスカラ、詰
リ種痘ヲシタ時ニ依リマスガ、併シ多數ノ者ハ詰リ前年ニ生レタ者ハ今年ノ三月四月ク
ラ井即チ春期ヲ待ッテ種痘ヲ致シマス、ソレ故ニ其者モ翌年ノ六月ト云フコトニナリマ
スカラ、來年ノ六月ト云フコトニナルノデゴザイマス、原案ノ如クンバ去年生レタ者ハ今年
ノ十二月マデト云フコトニナリマス、デ多數ニ付イテ見マスレバ六箇月バカリ延ビル様ニナ
リマスガ、併シ又或ル者ニ付イテ見マスレバ昨年生レタ者デモ昨年中ニ其種痘ヲ受ケル
ト云フ様ナ者モ少シハアリマス、サウ云フ者ニナリマスルト今年ノ六月マデモウ一遍種痘
ヲ受ケルト云フコトニナリマスカラ、サウ云フ者ニ付イテ言ヒマスレバ原案ニ依レバ今年ノ十
二月マデデ宜カッタノガ六月マデト云フコトニナリマスカラ、幾ラカ早クナル譯デゴザイマス、
デ之ヲ平均シテ見マスレバ詰リ多數ノ者ハ衆議院ノ修正ノ爲ニ六箇月バカリ延ビルコト
ニナリマスガ、少數ノ者ハ六箇月バカリ早ク種痘ヲヤルト云フコトニナル譯デアリマスカラ、
差引キ平均ヲシテ見マスルト原案ヨリハ幾分カ平均ノ上デ期限ガ延ビタル形ニナッタモ
トト思ヒマス、思ヒマスケレドモ強チ差支モ無カラウカ、殊ニ此修正ノ如クニスレバ、十二
月マデト云フノガ六月マデニナリマスカラ、モウ一遍種痘ヲ受ケルト云フ時期ガ春期ニナ
ルト云フコトモゴザイマス、原案ノ通りデゴザイマスルトモウ一遍種痘ヲ受ケルト云フ時ガ秋
期ニナルノデゴザイマス、サウ致シマスルト春期ノ方ガ種痘ガ善ク附クト云フコトデゴザイマ
スカラ其點ニ於キマシテハ修正ノ方ハ少シ種痘ガ後レルト云フコトハゴザイマスガ、其代
リニ一度目ノ種痘ガ善ク附クト云フ利益ガアラウト考ヘラレマス、彼是レ考ヘテ見マシタ
所デ別段此修正ニ反對ヲ致スダケノコトモアルマイト思フノデゴザイマス

○子爵實吉安純君 私モチヨット伺ッテ見タイト思ヒマスガ、種痘ガ不善感デアッデ、モ
ウ一遍種痘ヲヤルト云フ、其不善感デアッタルト、モウ一遍遣リ直ホス間ノ時間、此時間
ノ長短ニ依ッテ種痘直ホシタ時ニ善感不善感ノ關係ガアルモノデゴザイマスガ、例ヘバ今
月種エテ不善感デアッタルバ又翌月種エ直ホシタ方ガ成績ガ良イモノデアリマスガ、
又ハ六箇月バカリモ間ヲ置イテ種エ直ホシタ方ガ成績ガ良イモノデアリマスガ、サウ云フコ
トハ如何デゴザイマセウカ

○説明員(野田忠廣君) 其不善感ト云フコトヲ起シマスノハ色々原因モゴザイマセウ
ト思ヒマス、即チ先ツ種痘ノ技術ヲ過ッタルカ又ハ痘苗ガ惡ルカダカ効力ガ弱カッタカ
或ハ初生兒ニハ一時ノ免疫ト云フ様ナコトモ稀ニハアルト云フコトヲ學者ノ方デ唱ヘテ
居リマス、即チ一時タケノ免疫性ヲ持ッテ居ル者ガアルト云フ說ガゴザイマス、デ不善感ト
云フモノハ此數者ノ一ニ歸スルコト考ヘテ居ルノデゴザイマス、ソレデ種痘ノ技術ニモ別

段ノ誤リモナク又痘苗モ他ノ者ニハ善ク附イテ居ルノニ其者ダケガ不善感ト云フ様ナト
キニハ痘苗ノ罪デモナイ、サウ云フ場合ニハ他ニ何カ原因ガアルノデアリマスカラ、サウ云
フ時ニハ多少期日置ク方ガ宜カラウト考ヘルノデゴザイマス、併シ各町村ナドデ、種痘ヲ
ヤルトキニハ十分ニ注意ヲ致シマセトサウ云フコトガ起ルモノデゴザイマシテ、痘苗ノ貯藏
方法其他ニ宜クナイコトガアツタト云フ様ナ場合ニハ種痘ヲシタ次ノ月ニ再ビ種痘直ホシ
フシテモ宜イコトト思ヒマス、サウ云フ譯デゴザイマスカラ再ビヤリ直ホスト云フコトガアリ
マシタ其場合ニ依リマシテ期日ヲ決メルヨリ外ニ途ハアルマイト思ヒマス、實際ニ於キマ
シテハ市町村デハ一期二期期日決メテ種痘ヲヤルノデゴザイマスカラ、其一期ノ時ニ不
善感デアツヤリ直ホスト云フ様ナ者ハ、其次ノ種痘ノ時期ニ於テ行フト云フコトニ、實
際ニ於テハナル見込デゴザイマス

○男爵高木兼寛君 第四條ニ付イテ少シ御尋ネシタイ一新ニ保護者ト爲リ又ハ新ニ
前條ノ關係ヲ生シタルトキハ種痘ヲ受ケルカ又ハ之ヲ受ケタル證據不明ナル未成年者ヲ
シテ一月以内ニ種痘ヲ受ケシメ又ハ其ノ保護者ヲシテ其ノ義務ヲ履行セシムヘシ續イ
テ二項三項四項ニ至ルマデ同シ關係ノヤウニ見受ケラレマスガ、此條ハ即チ舊ノ二十條
ニ依ツテ十圓以下ノ科料ニ處セラレルノデアリマス、所デ一月以内ニシナイモノガアルト云
フコトヲ調ベルト云フコトガ實際出來能フモノデアリマセウカ如何ト云フ疑問デアリマス、
町村長ガ種痘ヲシナケレハナラヌト云フヤウナコトヲ定メテ之ヲ告示スルト云フヤウナコト
ハ多分年ニ一回クラ井ニ過ギナイ事柄デハナイカト思フノデアリマス、斯様ナ告示デモ致
スニ先ダツテハ未種痘者ガアリハセウカト云フコトヲ取調ベルニ違ヒナイ、其時ナレバ此條
ヲ犯シテ居ル者ガアルト云フコトガ分カル譯デアリマスケレドモ、取調ベナケレバ不明ニ終
ルノ外ナイノデアリマス、若シ斯ノ如クデアレバ即チ年ニ一度シカ右様ナ必要ヲ感ズルコト
ガ無イ所カラシテ自然多數ノ者ハ怠ツテ居ルト言ハザルヲ得ヌ、其結果トシテ取調ノ時ニ
至ツテ見ルト既ニハヤ一箇月以上ヲ越シテ中ニハ二月四月五月ニモナツテ居ル者ガ
アツテ、爲ニ何レモ十圓以内ノ科料ニ處シナケレハナラヌト云フ結果ヲ生ズルデアウト思ヒ
マスガ、實際此條ヲ此儘存シテ置イテ之ヲ應用スルコトハ如何ニシテ爲サルコトナリマ
セウカ、條文ノ如ク一箇月毎ニ調ベテ過去ツテ居レバ受ケサセルト云フコトハ本員等ハ實
際出來ヌコトノヤウニ思ヒマスカラ茲ニ疑ヲ生ジタ譯デアリマス、依ツテ他ノ條ニ對照シテ考
ヘテモ不穩當デハナイカ、第一條ノ第一項ノ種痘期日デモ生レタトキヨリ翌年六月マデ
ニ種痘トアリマスガ、即チ六箇月以上猶豫ガ與ヘテアル、然ルニ一般ニ於テハ一箇月
以内ニト云フコトニナツテハ、ドウ云フモノデアリマスガ、甚ダ應用上疑ヒヲ生ズル譯デアリ
マスカラ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 第一條ノ期限ヲ長クシテアリマスノハ、ソレハ其間ニ市
町村長ノ指定スル所ノ時期ニ種痘ヲ受ケヌケレハナラヌト云フコトニナリマスノデ、六條ト
一條ヲ對照シテ斯クナル譯デゴザイマスノデ、之ト此所ノ一箇月ト云フコトノ比較ト云フ
問題ニハナルマイト思ヒマスガ、サ本條ノ適用ニ付キマシテノ御尋ネデアリマスガ、第一ニ
第四條ニ依ツテ種痘ノ關係ヲ調ベテ、サウシテ種痘ヲナスベキ重モナル人ト云フモノハ、學
校、育兒院ナドノ校長、院長、或ハ教育監護ノ爲ニ人ヲ預ツテ居ルト云フヤウナデアリ
マスノデ、大體其子供ノ爲ヲ考ヘテ居ル者デ、是等ノ者ニ付キマシテハ左様ニ困難ナク

此規定ニ依ツテ種痘ノコトヲ調ベテ、受ケナイ者ガアレバ受ケサストカ若クハ保護者ヲシテ
其手續ヲ致サスコトハ左ホド外間ノ取締ヲ要セシテ此條文ガアレバ行ハレラウト思
ヒマスノデ、其御尋ネノ要點ハサウデナイ、或ハ人ヲ使フ爲ニ寄寓セシメルト云フ風ノ場
合デアラウト思ヒマス、成ルホド是等ノ場合ニ於テハ動モスレバ斯様ナコトガ怠リ勝チニナ
ルト云フコトハ免レヌコトデゴザイマセウガ、併ナガラ是亦斯様ナル法律ガゴザイマシテ之
ガ少シク日月モ經チマシテ此規定ガ一般ニ知レ渡ツテ來マシタナラバ、相當ニ此規定ニ
依ツテ手續ヲスルト云フコトハ、必シモ左様ニムツカシクナク行ハレラウト思ハレマス、
ノミナラズ第一ニ人ヲ雇入ル、ト云フ際ニハ其條件シテ種痘ノ濟否ヲ調ベテカ雇入
ル、ト云フ慣習モ起ツテ參リマセウ、シカモ尙且此調査ヲ怠慢ニ付シ、違反シテ居ル者
モ出來ヤウト思ヒマスガ、ソレハ必シモ翌年ノ種痘ヲ市町村デ施行シマス時期デナクテ
モ平時ト雖モ當該吏員ガ戸口調査ナドヲシテ居リマス、ソレニ依リマシテ説諭ヲ加ヘ注
意ヲ與ヘルト云フヤウナコトニ致シマシタナラバ、餘ホド此條文ノ希望シテ居ル點ハ行ハレ
ルダラト思ヒマス、殊ニ第二項ニ於キマシテモ必シモ一箇月以内ニ種痘ヲ受ケサセナケレバ何
デモカンデモナラナイノデアルト云フノデハナク、猶豫ヲ取リマシテ、ソレダケノ期間内ニサ
ウ云フ手續ガシナイ場合ニハ届出ヲスレバ宜シイト云フ餘地モ存シテ居リマスカラ、已ム
ヲ得ナイ場合ニハ之ニ依ツテ居ヲ致シテ置クト云フ途モアリマス、敢テ過酷ナ要求ヲ人民
ニ對シテ致スモノデハナイ積リデゴザイマス

○男爵高木兼寛君 尙ホ伺ヒマスガ、本法ヲ見渡シマスレバ種痘ヲ行フ期日ハ市町
村長ガ指定スルコトニナルノデアリマス、市町村長ガ指定シタラ期日ニ此所ニ掲ゲテアル
如キモノヲスルコトニナル、第七條ノ中デドウカシタラ出來ハシナイカト云フ心持ガ致
スノデアリマス、此一般ノ種痘期日ヲ離レテ此所ニ第四條ヲ置イテスルト年中ニ之ニ頭
ヲ惱マシテ居ラヌナラヌ姿ニ見エテ來ルヤウデアリマス、何カ保護者又ハ之ニ類スル
者ノ怠リニ依ツテ天然痘ガ流行シタラ別ニ之ヲ擧ゲテ置カナケレバ困ルト云フ意味合ガ
アリマセウカ、是ハ特別ニ斯ウ云フ種類ノモノニ天然痘ガ多ク起ルトカ或ハ種痘ヲ怠ル
者ガ多イカラト云フコトニナルモノシテモ市町村ノ中ニアル必ズヤ保護者等ニ違ヒナイノ
デアリマスカラ、市町村長ガ指定シタラ期日ニ之ヲスルコトヲ怠ツタトキニハト云フヤウナ部
類ニ之ヲ共ニスルト云フコトハ何所カ不可ナル點ガアリマセウカ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(窪田靜太郎君) コレハ種痘ヲ怠ツテ居ル者ガアリハセウカト云フコトヲ知ツ
テ、サウシテソレニ種痘ヲ受ケサスト云フコトヲ平時カラ致シテ置ケバ天然痘ノ從來ノ如
キ大流行ヲ來タサナイデラウ、左スレバ臨時種痘ト云ウテ非常ニ慌テ、大騒ギヲスルト
云フヤウナコトヲ多ク免カレ得ルデアラウト云フコトノ爲ニ此種義務ノ網ヲ漏レナイヤウ
ニスルノガ本法ノ精神デアル、其第一ノ網ヲ何所デ張ルカト云ヘバ、即チ保護者ト云フモ
ノヲ設ケテ、ソレニ義務ヲ負ハシテ、第一番ニ此所ノ網デ一ツ種痘ヲ規定通リニ行ハナケ
レハナラヌト云フノデ、ソコデ一ツ網ヲ掛ケルノデアリマスガ、ソレデモ尙ホ此勞動社會ノ如キ
ハ網ヲ漏レテ、ズツト抜ケテ出ルモノガゴザイマス、ソレニ對シテモウ一ツ網ヲ張ツデ即チ第三
條ニ「育兒院ノ院長」或ハ「人ヲ寄寓セシムル者」ト云フヤウナモノニ對シテ網ヲ一ツ張ラ
セル、ソコデ此關所デ喰止メヤウ、其喰止メルニ付イテ第四條デ先ヅ張ツテアル網ヲ持ツテ來
テ新タニ這入ツテ來タトカ何ト云フヤウナ關係ヲ生ジテ其網ニ來タモノガアルナラバ、其場

合三網ニ來タトキニ調ベテ見テ、サウシテソコ漏レテ居ルモノガアレバ其種痘ヲ受ケサセル、若シ受ケサスコトが出来ヌト云フヤウナ場合ニハ市町村長ニ届出サセルト云フコトヲシテ、コ、デセキ留メルト云フノガ第四條ノ趣意デアリマス、ソレヲモ漏レテ外へ出テ仕舞タツ云フ者ニ付キマシテハ是ハ仕方ナク、詰リ市町村警察トノ力ヲ以テ大キナ最後ノ網ヲ以テ集メテ行ク、此集メテ行ク結果、即チ此第九條ニ書イテ居リマスル通り、サウ云フ意ツタ者ガアツタトキニ市町村長ガ直チニ施行スルカ、或ハ期日ヲ指定シテ種痘ヲ受ケサセルト云フ指定ヲ設ケテアリマス、斯様ナ順序ニナツテ居リマスノデ、既ニ第三條ノ如ク一ノ義務者ヲ設ケテ一ノ網ヲ張ルト云フコトガアル以上ハ、其網へ來タ者ガアツタ場合ニ之ヲ調ベテ、サウシテ直チニ、意ツテ居ル者ヲ處置スルノガ最モ必要ナコトダラウト思ハレマス、コレハ是非同様ニシテ置キタイト思ヒマス

○男爵伊丹春雄君 私モ高木男爵ニ至極御同感デアリマシテ、此一月ト云フコトハ非常ニ區域ガ狹過ギハシナイカト思フ、例ヘバ保護者タル學校ヨリ保護者ニ對シテ十分ノ注意ヲ與ヘテモ、其保護者タル者ハ家政ノ都合上、承知ハシテ居ルケレドモ、ソレヲ實行スルコトが出来ヌト云フ場合ガ幾ラモアラウト思フ、其時分ニ學校デサウ、セツセツ督促スベキモノデモナシ、其内ニ知ラズ識ラズ一ヶ月クラ井ハ經過シテ仕舞フ、一方ハ科料ニ處セラレルト云フコトハ餘リ酷ニシテ到底實行ハ出来マイト思ヒマス、其邊ハドウ云フ御考デアリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 御尋ネデゴザイマスガ、ドウモ一箇月以上ニ其手續が出来ナイト云フ場合ニハ二項ニ依ツテ市町村長ハ居ラシテ貫ヘバ宜イノデアリマス、其屆モ出来ヌト云フコトハ無カラウト思ヒマス、モウ一ツハ其期間ガ餘リ長クナリマスルト、ツヒ忘レテ仕舞フ、忘レテ經ツ月日ハ極メテ早イモノデ遂ニ經過シテ仕舞フト云フヤウナ憂ヘモアラウト思ヒマス、餘リ長クナルトイケマイト存ジテ居リマス

○村岡淺右衛門君 政府委員ニ伺ヒマスガ、先程ノ御説明ニ依リマスルト實ハ網ヲ張ツテ漏レナイ様ニシテ種痘ヲ施行セラレル、所ガ痘瘡ガ盛ニナツテ流行リマスル時ニモ、モウ臨時ノ種痘ハセヌデアリマスガ、モウ平時ニ於テ此豫防ノ爲ニ種痘ハ皆行ハレルカラ臨時種痘ハ止メルト云フコトニナルデアリマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) 臨時種痘ト云フモノハ絕對ニ廢スルト云フ譯ニハ行キマセヌノデ、ソレハ臨時種痘ヲ爲シ得ル規定ト十七條ニ設ケテ居リマス、ソレハ第一條ニ十歳メノ者ハ斯様ニシテ定期種痘ヲ致シマスガ、併シ先刻技師カラ説明イタシマシタ如ク二十歳四十歳ニナツテモ尙ホ此痘瘡ニ罹ル者ガアル、殊ニ其比例ヲ申シテ見ルト云フト、段々其毒ノ力ガ強クナツテ來ルカラ危險ノ程度モ増シテ來ルト思ヒマスガ、是等ノ者ニ對シテ臨時種痘ヲ行フト云フコトノ必要ナ場合ガ不幸ニシテ生ズルカモ知レヌト云フ豫想ハ致シテ置カネレバナラス、而シテ此二十歳以下ノ者ハ定期種痘ヲ致シテマダ左程ニナツテ居ラヌ、マダ十年以内デアルト云フ者ニ對シマシテハ是ハ成ルベク之ニ對シテ臨時種痘ヲシナケレバナラヌト云フヤウナコトノ無イヤウニシタイト思ツテ居リマス、ソレハ何故カト申シマスルナラバ、從來此定期種痘、殊ニ二種カラ後ト云フモノハ……隨分痘瘡ガ流行ッテ來マスルト激烈ニナツテ來マス、其結果攻撃力ガ甚ダ強クナツテ來ルカラシテ、此一方定期種痘ヲシタ者ニモ臨時ニ此種痘ヲヤラナケレバナラヌト云フコトガ生

ジタノデアリマスガ、此平時ニ於テ定期種痘ノ普及ヲ圖ツテ置キマシタナラバ左程ニ攻撃力ノ強い流行ヲ來タスト云フヤウナコトハ全ク免レ得ルデアラウ、サウスレバ此定期種痘ノ時期ニアルヤウナ者ニマデ臨時種痘ヲスルト云フヤウナ必要ハ認メナイデ済ミ得ルデアラウ、其所マデ定期種痘ノ普及ヲ圖リタイモノデアルト云フノガ本案ノ趣旨ナデス、左様御承知ヲ願ヒマス

○子爵實吉安純君 モウドウカ逐條ニ御移リニナツテ、修正意見モアルヤウデスカラ逐條ニ移ッテ戴キタイ

○委員長(侯爵大炊御門幾賢君) ドナタモ御質問ハゴザイマセヌカ

○男爵高木兼寛君 モウ一ツ私ハ尋ネテ置キタイト思フ、此種痘漏レノ無イヤウニスル爲ニ此法ヲ用ウルト云フコトニナルデアリマスガ、ソコデ此第五條デ市町村ハ種痘ヲ施行スル、云フコトニナツテ見ルト、市町村ハ種痘ヲスルト云フノガ本體デアルカノ如ク二見エテ仕舞フ、個人ガスルノハ第二條ニ依ツテ見ルトシナケレバナラヌヤウナ姿ニ義務ヲ負フ、云フコトニナツテ居ル、保護者ハ總テ種痘ヲ受ケシムルノ義務ガアル、サウスルト市町村長ハ種痘ヲスルカラ來イト云ヘバ、其時ニ出セバ宜イト云フヤウナコトニ何ダカ見エハシナイカ、デ種痘ノ方法ハ即チ種痘ハドウシテ施行スルカト云フト市町村長ガスルデアル、即チ市町村ガスルデアル、斯ウ云フコトニナツテ市町村ガ指圖スルトキニ個人ハ種痘ヲ受ケシムレバ宜シイト云フヤウナ大體ノ筋合ニ此法ガナツテ仕舞ヒハシナイカト云フ嫌ガアルヤウニ思ヒマスガ、ソコデ此市町村ミツカラスルト云フコトニ必シモ第五條ノ如ク認メナケレバ差支ヘル何カ箇條ガアルデアリマスガ、市町村ハ種痘ヲ普及スルヤウニ圖レバ宜イノデハナイカ、圖ツテ居テ尙ホ居カヌ所ハ市町村ミツカラモ手ヲ下シテヤルト云フノガ精神デハナイカ、然ルニ此所ニ書イタ如クデアリマスルト、市町村ガ自ラスルモノダト云フ、人民ハ市町村ノ命令ニ應ジテスレバ宜イト、斯ウ云フコトニ大體ガナツテ仕舞フ恐ガアリハシナイカト思ヒマスガ、其所ニ付イテ當事者ハドウ云フ御意見デアリマスガ、モウ一遍伺ッテ置キタイ、大體ニ付イテ是ハ必要ナ問題デアルト思フ

○政府委員(窪田靜太郎君) 丁度御尋ネニナリマシタ市町村ハ種痘ノ普及ヲ圖レバ宜イデヤナイカト云フノ御言葉デゴザイマシタガ、其市町村ハ種痘ノ普及ヲ圖レバ宜イト云フコトハ市町村長ノ職務トシテ規定シテ居ル、個人ハ種痘ヲ受ケニヤナラス、ソレカラ其漏レノ無イヤウニ、ソレノ普及ヲ圖ルト云フコトハ市町村長ノ職務トシテ役人ノ職務トシテ規定シテ居ル、ソコデ個人ハ種痘ヲ子供ニ受ケサセルト云フコトノ義務ヲ一方デ持ツノデ、ソレハ誰ガスルカト云フナラバ詰リ醫者ノスルコトデアル、カラ此普通ノ御醫者サシ、ソレハ誰ガスルカト云フナラバ詰リ醫者ノスルコトデアル、カラ此普通ノ御醫者サシ、所ヘ行ツテシテ貫ハナケレバナラヌト云フコトニナルデアルガ、サテ此一般ノ日本國民ニ向ツテ強制的ニ漏レナク種痘ヲ受ケサセヤウト云フコトニ付テハ唯御醫者サシト個人トノ關係ニ委セテ仕舞ツテ、ソレデ宜シク御醫者サシニ頼ンデ種痘ヲシテ御貫ヒナサイト云フノデハ到底其普及ハ圖レナイ、モウ一ツ個々ノ御醫者サシニ頼マナクツテモ種痘ヲスルト云フコトノ機關ガ此所ニ備ハツテ居ナケレバ普及ガ圖レナイ、其機關ハドウスルカ、ソレハ其義務ハ市町村ニ負ハセル、自治團體トシテ市町村ニ負ハセル、市町村ハ其仕組ヲ造ツテ、サウシテ此所へ來サヘスレバ兒童ニ種痘ヲ受ケサセヤウト云フモノハ容易ニ其所デ

種痘ヲ受ケサセル義務ヲ盡シ得ルヤウニ市町村ヲシテ其仕組ヲサセル、サウスレバ個々ノ開業シテ居ル所ノ御醫者サンガアル、其所ヘ行ッテ自分ノ信任スル所デ受ケヤウト云フ者ハ受ケテ宜シイガ、サウデナイ者ハ市町村ヲ種痘所ヲ開イテ居ルカラ其所ヘ行キサヘスレバ容易ニ種痘ガ受ケラレル、ト云フ結果ニナリマス、是ニ於テ始メテ兒童種痘ヲ受ケシムルト云フ義務者、市町村長ガ漏レナクスト云フコトハ市町村ノ職務、モウツハ開業ノ御醫者サンバカリデナク、此所ヘ來サヘスレバ、ヤッデヤルト云フ、市町村ガ自治團體トシテ義務ヲ負フト云フ、此三ツノモノガ備ハッテ始メテ種痘機關ガ全イモノナルト思ヒマス

○男爵高木兼寛君 ドウモ私ハ十分ニ分ラナイ、成ルホド仰シヤル話ハ分リマスケレドモ、市町村ガ種痘ヲスルト云フコトアレバ、ソレガドウシテモ本體ニナルヤウニ見エ、ソレデ市町村ガ責任者ニナラナケレバナラヌヤウニ思フ、市町村内ニ種痘漏レノ者ガアルトキニハ市町村ガ其責任ニ任ズベキコトニ此條ニ依ッテ見レバナリハセヌカ、種痘ヲ施行スルノ責ヲ市町村ガ持ッテ居ル、ソコデ市町村ハ今説明通りノモノデアッテ見マスレバ、個人ノ人ニ對シテスルト云フコトハ破格ニナルト云フ意味合ニナル、本體ハ市町村ガ即チ施行スルト云フコトニナッテ居ル、サウ云フ意味カト思ヘバ、サウ云フ意味デモナイカノ如クニ聞エマスルカラ、ドバイ本體ハ何所ニアルカト云フ、種痘ヲ施行スルト云フノハ誰ガヤル、市町村ガ全部引受ケル責ガアルカ、若シ全部デハナイ此所ヘ來テシテ貰フ者ガアルトキニスル、即チ自分デシタクテモ費用其他ノ都合ニ依ッテ出來ヌカラ村デ設ケタル所ノ種痘所ニ行ッテ種痘ヲシテ貰フト云フ者ニ限ッテスルカノ如クニモナリ、ナカノハハ私ノ腦ニハドウモ十分明カナラヌ、ソレデカラ種痘ヲスルノハ誰ノ責デアルト斯ウ云フ、第二條デハ種痘ヲ受ケシムレバ宜イ、即チ市町村長ガ指定シタ期限内ニ市町村ガ設ケタル場所ニ行ッテ種痘ヲ受ケシムレバ即チ第二條ノ責ヲ保護者ハ盡スト云フコトニナル、其他ニ於テ個人ガ種痘ヲスルト云フ意味ハ少シモ明カナナイ、市町村ガスルト云フコトデ、市町村ノ外ニハ人間ノ居ル所ハナイ、サウ云フ事ニナリマスカラ、ドウモ大體考ヘマスト、市町村ガスルト云フコトニナレバ是ガ本體デアル、是レ以外ノ者ガ種痘ヲスルト云フコトハ即チ破格ナモノニナル、破格ナモノニナルト云フト、其破格ナモノヲ此所ニ別ニ舉ゲテ置カナケレバナラヌト云フ結果ニナリハセヌカ、是ハ私ドモ法理ニ明カナナイ方デアルカラ、能ク會得スルコトガ出來ヌノカ知レマセヌガ、市町村ガ種痘ヲ施行スルト云フコトニナッテ居ルト、大體ハ市町村ガ總テ引受ケテシナケレバナラヌコトニナリハシナイカ、其所ハドウ云フ意味ニナリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 市町村ノ自治團體トシテノ義務ヲ第五條ニ規定シタノデ、自治團體トシテノ市町村ノ義務ト云フモノハ種痘ヲ受ケヤウト云ッテ來ル者ニ種エテヤルト云フダケノ働キノ出來ル様ナ仕組ヲシテ置ケバ宜シイ、又ソレデケノ仕組ヲシテ置カナケレバナラヌト云フコトガ自治團體ノ義務デアル、ソレデアルカラ假ニ市町村ト云フモノヲ、私ナラ私ト云フ人間、自治團體ハ法人デ、人間ニ譬ヘレバ私ハ唯手ヲ拱イテ、來タ者ガアル時ニ其所デ種痘ヲ種エルト云フダケノ積リテ、ジツシテ居レバ宜シイ、ソコデ第二條ノ保護者ナリ第三條ノ義務者ナリト云フモノハ其子供ニ種痘ヲ何所カデ受ケサセナケレバナラヌト云フ義務ヲ持ッテ居ル、ソレデアルカラ其受ケサセルト云フコトハ個人ノ御醫者サンノ所ヘ行ッテモ宜ケレバ、此所ニ市町村ト云フ人間ガ手ヲ組ンデ來サヘスレバヤッテ

ヤルト云ッテ居ルカラ其所ニ行ッテヤッテ貰フモ宜イ、法律ガ保護者ニ對シテ要求シテ居ル所ハ唯保護者及三條ノ義務者ノ義務ト云フモノハ何所デアレ兒童ニ種痘ヲ受ケサセレバ宜シイ、ソコデモウツハ市町村長、即チ役人トシテ市町村長ノ職務ハドウ云フモノデアアルカト云フト此所デ此種痘ヲ受ケサスト云フ保護者ノ義務ト、ソレカラ市町村ガ自治團體トシテ此所ニ來タ者ヘシテヤル、義務ト云フモノハ二ツアルガ、ソレバ此市町村長ノ職務トシテハ何時ナリト此所ニ行ッテヤッテ貰ヘルノデ、又何時デモ是ハ市町村ト云フ人間ハ手ヲ拱イテ人ノ來ルノヲ待ッテ居ラナケレバナラヌト云フコトモ或ル場合ニハ甚ダ無駄ナ話デアアルノデゴザイマスカラ、其受ケルベキ人ニ對シテハ、イツ幾日マデニ種痘ヲ受ケルト云フコトニ、ソレカラ市町村タル自治團體トシテハ、イツ幾日カラ、イツ幾日マデハ開イテ居ルト云フコトニ、キマリヲ付ケマシテ、ソレニ依ッテ其時ニ市町村タル自治團體ガ見世ヲ張ッテ待ッテ居ル、行ク者ハ其時ニ行ク、若シソレマデニ市町村ノ方ニ行クマイト思ヘバ任意ノ御醫者サンニ行ッテモ宜シイガ、兎ニ角市町村長ガ六條ニ依ッテ指定シタ期日マデニ種痘ヲ受ケシムルト云フコトガ保護者ナドノ義務ニナッテ居ル、サウ云フコトニ牽聯シテ待ッテ種痘ヲ普及サセルヤウニナル答デゴザイマスカラ、決シテ御心配ノ如キコトハナカラウト思ッテ居リマス、唯不幸ニシテ種痘ヲスルト云フ言葉ガ甚ダ色ニ意味ヲ持ツモノデゴザイマスカラ、此法文ヲ作りマスニモ甚ダ書キ惡クイノデ、子供ニ種痘ヲ受ケサス、茲ニ入レルト云フ子供ノ方ノ側カラ云ッテモ種痘シタカドウカト云フ話ニナリマスシ、ソレカラ御醫者サンノ側ノ種痘スルト云フ側モ是モ矢張り種痘ヲスルト云フ言葉ニナッテ居リマス、現ニ種エルト云フコトモ種痘ヲスルト云フ言葉ニナッテ居リマス、ソレカラモウツ一切コト、ニ何時マデニ種痘ヲセヨト云フ様ナ、早く申セバ強行スルト云フヤウナコトハ、矢張り種痘スルト云フ言葉デ言ヒ表ハサナケレバナラヌコトニナリマスノデ、自然ニ動モスレバ行フトカ施行ストカ施ストカ云フヤウナ言葉ノ混同シテ來ル憂ガゴザイマス、ソレ等ノ點カラ或ハ御疑ノ如キコトガ起ッテ來ルノデハナイカト思ヒマスガ、是ハドウモ餘ホド原案ノ時ニモ色々讀シテ見マシタケレドモ、本來ガスルト云フ言葉デ表ハサレテ居ルノデアリマスカラ、書キ方ニ甚ダ苦ミマシタ、斯様ナ都合ニナッテ居リマス

○男爵石黒忠憲君 チョット伺ヒマス、此第五條ガ無イトドウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 第五條ガゴザイマセヌカレバ、詰リ之ヲ法律通りニ假ニヤルト致シマスレバ、各個ノ人ハ各個ノ御醫者サンニ行ッテ銘々ニ種痘ヲシテ貰ハナケレバナラヌト云フコトニナル、此條ガ無ケレバ……

○男爵石黒忠憲君 然ラバ此條ガアルト云フト各個ノ人ハ各自ニ醫者ニ就イテ種痘ヲスルコトハ出來ヌト云フコトニナリマスナ

○政府委員(窪田靜太郎君) ナラヌノデアリマス

○男爵石黒忠憲君 其ナラヌト云フ譯ハドウシテナラヌカ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 此條ハ詰リ市町村ガ是ダケノコトヲヤルカラ此所ニ行ッテ受ケラレルト云フ結果ヲ生ズルノデ、各個ニ御醫者サンノ方ヘ行ッテモ宜シイト云フコトハ既ニ十一條ニサウ云フ規定ガアル、各個ニ御醫者サンニ行ッテ場合モアリマス、ソレデドチラデモ宜シイト云フコトガ分ルノデアリマスガ、尙ホ此法律的ニ説明シテ申シマスレバ、ソ

シナラバドコニ保護者ハ種痘ヲ受ケシムル義務ヲ有シテ居ル、ドコニ一體市町村ノ種痘ヲ受ケネバナラヌト云フコトガアル、ドコニモアリハセヌデハナイカ、又任意ノ御醫者サシノ所ニ行カネバナラヌ、是非普通ノ御醫者サシノ所ニ行カネバナラヌト云フコトモドコニアルカ、ドコニモアリハシナイ、要スルニ保護者ノ義務ト云フモノハドコニモ宜イ、免ニ角種痘ヲ受ケサセレバ宜イト云フ規定シカ無イデハナイカ、斯ウ云フ論法ニナリマス

○男爵高木兼寛君 實際ハドウ云フコトデアルカ知ラヌガ、斯ウ云フコトニナルダラウト思ヒマス、市町村長ガ種痘期日ヲ指定スルト云フコトニナリ、先ヅ市ナリ町ニ觸ラ回ス、ソコデ保護者タル者ハ種痘ヲサセナケレバナラヌ、其種痘所ハドコデアル、市町村ガスル、第五條ニ依ッテ市町村ガスル、斯ウ云フコトニナッテ行ク、之ニ反キサヘシナケレバ科料ニ處セラル、ト云フコトヲ生ズル憂ガ無イ、斯ウ云フコトニ大體ナッテ來ルト思フ、ソレデ市町村長ガ種痘期日ヲ指定スルマデハ天下ノ人民悉ク待テ居ルト云フ結果ヲ生ズルヤウナ真ガアルト思フ、第一條ナドモドウカト云フト唯「行フヘシ」デ誰ガ行フト云フコトモナイ、唯行フ方法ハドウ云フ様ニナルカト云フト、受ケル人ガ市町村ニ居ルカ市町村ガスル、斯ウ云フコトニ大體ナッテ仕舞フ虞レガアルカト思フ、外ニ行ッテ惡ルイト云フコトハナイ、十一條カラ見デモ是ハ一種痘ヲ施シタル者ヲ檢診シタルトアッデ、自分ニ種痘シタルト云フコトニハナッテ居ラナイ、醫師自ラ種痘シタル者ヲ檢診シタルト云フコトニハナッテ居ラナイ、町村ノ上デハ此分バカリ矢張り檢診スルコトガ出來ル、私ハ市町村ノ種痘所ニ行キマシテ、種痘ヲシテ貰ヒマシタ、ドウゾ見デ戴キタウゴザイマス、ソレヲ見デ是ハ善ク感ジテ居ル、善感シテ居ルト書ケルガ如クニ是ハ見エ、種痘シタル種痘證ヲ與ヘルノデハナイ、檢診シタルカラ與ヘルト云フコトニナッテ居ル、ソレカラ醫者ガ自ラスル案ガ實際ナイノデアッテ、總體クルメテ見ルト市町村ノ指定ニ漏レル人間ガアル、サウナリマスルト指定シタル期日ヲ終ッテシマヒハシナイカ、サウナレバ事實上下ウカト云ヘバ長イ間……年ニ幾度ナリ集マッテスルト云フコトニナル、其間ニ矢張り天然痘ガ爆發スルト云フコトヲ生ズル虞ガアルカラシテ何所カデ出來タナラバ銘々努メテ銘々早クスルヤウニシナケレバナラヌト云フ精神ガ見エテ、ソレニ漏レル者ガアッタトキハ市町村ガ義務トシテ指定ニ漏レザルヤウニナルト云フコトガ本體デアッタ方ガ宜イカト思ヒマスガ、矢張りレデハイカヌト云フ政府當事者ノ御考デアリマスガ、又實際サウ云フコトニナラヌト云フ御考デアリマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) 今日マデノ實況ハ大體、其市町村ノ種痘所ヲ開キマシタ時分ニ其所ヘ行ッテ種痘ヲ受ケルト云フコトガ多ク、此市町村ニ於キマシテノ實況ニナッテ居リマス、デゴザイマスカラ其實況ニ依ッテ此法律ヲ作りマシタノデ、將來モ矢張り多數ノ者ハ市町村ニ種痘所ヲ開イタトキニ其所ニ行ッテ種痘ヲ受ケルト云フコトニナラウト思ヒマスガ、何分此貧富混合シテ居リマスル所ノ國民ヲシテ漏レナク種痘ヲ受ケシメヤウト云フ爲ニハ矢張り多數ハ市町村ニ出デ、其費用デ種痘ヲスルト云フコトノ覺悟デナクチャ、ドウモ普及ハ圖レナイト思ヒマスノデ、唯強ヒテソレマデ待ッテ居ラナイデ、サウシテ各個ノ醫者ニ就イテ、早ク種痘ヲシテ貰フト云フコトノ希望ハ致シマスルガ、併ナガラ法文トシテ其事ヲ書キ現ハスト云フコトハ、ドウモ茲ニ書クベキヤウナ位置モゴザイマセズ、サウ云フコトハ法文ニ書ケマセヌノデゴザイマスカラ、其趣意ハ本法施行上ニ當リマシテ徹底イタスヤウニ勵ヲ取リマスルノガ、一方デハ當局者タル内務大臣ノ職責デアラウト思ヒ

マスカラ、其邊ノコトハ相當ニ行ハレマスルヤウナ工夫ヲ致シタイト思ッテ居リマス、法文デハ此原案ノ如クデ宜カラウカト思ヒマス

午後零時十五分休憩

午後一時四分開會

○委員長(侯爵大炊御門幾賢君) ソレデハ午前ニ引續イテ會議ヲ開キマス

○子爵實吉安純君 ソレデハ二讀會ノ逐條議ニ御移リアラムコトヲ希望イタシマス

○委員長(侯爵大炊御門幾賢君) ソレデハ逐條審議ニ移リマス、第一條ヲ問題ニ供シマス

○男爵高木兼寛君 茲デハ修正案ガ原案ニナッテ居ル譯デゴザイマセウネ

○委員長(侯爵大炊御門幾賢君) サウデゴザイマス、修正案ノ原案ト見テ居リマス

○男爵伊丹春雄君 チョット政府委員ニ御尋ネシマスガ、此第一條ノ第二期ニ「數ヘ歲十歲」トゴザイマス、是ハドウ云フ譯デ數ヘ歲ト云フコトニナッテ居ラナイマスガ、他ノ法文ニハ數ヘ歲ト云フコトハ無イカ知ラヌト思ヒマス、是ハ別段差支ハナカラウカト思ヒマスガ、併シドウ云フ譯デ數ヘ歲トナリマシタカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 是ハ數ヘ歲デ取リマスルト云フト此義務者ハ誰デアアルカト云フコトガ總テ同一ノ年ニ生レタ者ハ、今日デモ三十二年デスナ、三十一年ノ一月カラ十二月マデニ生レタ者ガ即チ今年ニ於ケル第二期種痘ノ義務者デアルト云フコトガ判然イタシマス、其結果例ヘバ種痘義務者ヲ調ベテ喚出シマスノニモ戸籍簿等ニ依リマシテ、明治三十二年ノ何月何日生レトアリマスノヲ、二十一年マデ繰出シテ見マスレバ其月マデヲ見テ義務者ヲ撰リ出スト云フ必要ハ無イデゴザイマスカラ、例ヘバ義務者ヲ調ベ出スト云フコトモ簡單ニ出來マス、歲デケラ見レバ宜シイノデ、月マデ調ベル必要ハナイ、ソレカラチョット戸口調査等デ調ベテ廻ッテ種痘ノ義務年齡ヲ過ギテ居ルカドウカト云フコトヲ見マス爲ニモ、何年生レデアアルカ、或ハ幾ッデアルト云フコトヲ聞キマシタラ、ソレデ義務ヲ怠ッタカドウカト云フコトガ直グニ分リマス、是ガ満ニナッテ居リマスルト、何月生レデアルト云フコトマデ突止メナケレバ分ラヌ、サウ云フ色ニナ便否ヲ考ヘマス、ドウモ數ヘ歲デ取リマシタ方ガ簡單デ便利ガ宜イ、ソレデ斯様ニ規定イタシマシタ、左様ニ御承知ヲ願ヒマス

○男爵伊丹春雄君 尙ホ伺ヒマスガ、法文トシテハ詰リ御便利上、數ヘ歲ノ方ガ都合ガ宜イデスガ法文トシテハ數ヘ歲ト云フト、ドウ云フモノデゴザイマスガ、別段差支ハナイモノデゴザイマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) 是ハ甚ダ俗ニ聞エマスノデ、チョット體裁上如何ト思ヒマスガ、此他ニ宜イ言葉モゴザイマセズ、又サレバト申シテ滿ノ歲ニ依テ決メルコトニ致シマスルト、サッキ申上ゲタ便利ガ缺ケマス、即チ不便ニナルト云フノデゴザイマスカラ、少々文字ハ俗デゴザイマスケレドモ、矢張り斯ウ云フ風ニナッテ居リマスコトガ宜カラウカト云フ意見デゴザイマス

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 第一條ニ付イテハ格別御意見ハゴザイマセヌカ
○男爵高木兼寛君 異議ナシ
○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 御異議が無ケレバ原案通りニ決シマス、第二條ヲ
議題ニ致シマス

○男爵高木兼寛君 原案賛成
○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 御異議ゴザイマセヌカ
(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 御異議ナシト認メマス、次ハ第三條

○男爵高木兼寛君 之ヲ能ク味ウテ置クコトノ必要ヲ感ズルノデアリマスガ、ソレハ即チ
其ノ義務ヲ履行セシムヘシ、學校ト致セバ幼稚園以上デアリマスカラ、幼稚園アレバ
第一期ノ種痘ヲシタ者、第二期小學校ト云フヤウナコトデ、大抵義務者デアルガ、育兒
院デアデ見レバ赤ン坊カラ引受ケルト云フノデアリマスカラシテ、即チ保護者ハ直チニ之
ガ種痘ヲ施スコトガ出來ル譯ニナル、然レドモ他ニ義務者ガアルモノトシタトキニ、學校長
ナリ育兒院長ナリ、或ハ其他ノ場所長ガ義務者ニ種痘ヲシナサント云フガ、言フテ見デ
モ義務者ガシナイ、義務者ガシナイトキニ當テモ、此校長トカ院長トカ或ハ所長トカ云
フ人ハ法律ニ依テ罰セラレルヤウナ姿ニナルヤウデアリマス、隨分是ハ困難ナ事業デハナ
イカト思ヒマス、義務者ニ種痘ヲスルヤウニ校長ハ頻ニ促ス、義務者ハシナイ、ソレニモ拘
ラズ校長ハ科料ニ處セラル、ト云フコトニナル姿ガアルヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(窪田靜太郎君) ソレハ矢張り御話ニナリマスヤウナ結果ニナリマスノデ、
ソコデ校長院長タル者ハ到底保護者ニ言ウテモ駄目デアルト云フコトノ見込ヲ付ケマシ
テ、サウシテ左様ナモノニ付イテハ自分ノ手許デ種痘ヲ受ケサセル手續ヲシナクチャナラヌ
ト云フ結果ニナルデス、丁度民法ノ保證人ノヤウナ風デ、而シテ全體ノ保證人ト云フヤ
ウナ義務ヲ負フ譯ニナリマス、デハ唯通知ダケシテ置イテソレデ義務ヲ免ガル、ト云フコ
トニナリマシタデヤ甚ダ其義務ガ薄弱ニナリマシテ效能が無カラウト存ジマスノデ、矢張
リソレダケノ義務ヲ負ハセル見込デアリマス

○男爵高木兼寛君 サウ致セバ預ッテル子供ニハ即チ保護者ガアル、其保護者ニ向ッテ
請求シテモ保護者ガシナイトキハ校長自身ガ種痘ヲ強制シテ宜シイト云フ意味デスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 丁度矢張り其保護者ト同ジヤウナ風ニ、兒童ニ種痘
ヲ受ケシメナケレバナラヌ、或ハ御醫者様ニ連レテ行クト云フカ、市町村ノ種痘所ニ連レ
テ行クト云フカ、或ハ自分ノ所ニ醫者ヲ備ウテ種痘ヲサセルカト云フコトニシナケリヤナラ
ヌ譯ニナル

○男爵高木兼寛君 本條デソレガ行ケルノデスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 押詰メルトサウ云フ結果ニナルノデス

○男爵高木兼寛君 モウ一應伺ッテ置キタイ、是ハ日本ノ臣民ノミナラズ外國ノ臣民
トモ此法律ノ下ニ種痘ヲシナケレバナラヌコトニナラウト思ヒマスガ、ソコデ右様ナ場合
ガアルトキニ例ヘバ外國人ノ子供ガ來テ種痘ヲサセルト云フケレドモ種痘ヲセヌ、ソレヲコ
チラデ醫者ヲ備ウテ強制シテ種痘ヲサセル、其結果トシテ何カ法律上面倒ヲ惹キ起スヤ
ウナ憂ハ萬々ナインデスカ、ソレヲ伺ッテ置キタイ

○政府委員(窪田靜太郎君) 法律上、別段面倒ハ惹キ起スマイト思ヒマス、ナゼカト
云フト外國人ト雖モ日本ニ在住シテ居ル以上ハ日本ノ法律ニ從ハナケレバナリマセヌ、
獨リ三條バカリデハゴザイマセヌ、義務トシテ種痘ヲシナケレバナラヌト云フ以上ハ……或
ル外國ニ於キマシテハソコマデ強制スルノハ穩デナイト云フコトデ強制シテ居ラヌ國モアリ
マスガ、ソレ等ノ外國人モ第一條ニ依ッテ日本デハ種痘ノ義務ヲ負フ、ソレハ面倒モ何
モナイ見込デアリマス

○男爵伊丹春雄君 唯今ノ場合ニハ若シ學校ナリ何カデ種痘ヲサセル際ノ費用ノ點
ハ詰リドチラガ負擔スルコトニナリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 市町村ノ種痘所ヘ參リマスレバ市町村ノ負擔デアリマ
スガ、サウ云フヤウナコトガ出來ナイカ、若クハシナイデ他ノ御醫者サンノ所ヘ行ッテ種痘ヲ受
ケサセ、或ハ自分ノ所デ備ウテ種痘ヲスルト云フ場合デアリマスレバ、費用ノ負擔ノ關係
ハ學校ト保護者ト間ノ民事上ノ問題ニナル、其問題ハ恰モ學校デ衣食ヲ致シ、其他色
色費用モ要リマセウ、其費用ハドウ云フ風ニナルカト云フ問題ト同シ問題デアラウト思ヒ
マス、ソレハ詰リ學校トソコニ入レル所ノ保護者ト間ノ關係決マリマス次第デ、デ極
ク貧民ノ子供ヲ救済スルト云フヤウナ所デゴザイマス、第一ニ衣食住カラシテ總テ皆負
擔シテ居ルノデゴザイマスカラ、左様ナ場合ニハ實際ニ於キマシテ矢張り種痘ノ費用モ學
校ガ負擔スルト云フコトニナルモノト思ヒマスガ、法律上ノ關係トシテハ兩者ノ間ノ民法
上ノ關係デアリマス、ト云フコトニ御承知ヲ願ヒマス

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 第三條、御異議ハゴザイマセヌカ
(異議ナシト呼フ者アリ)

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 次ハ第四條ヲ問題ニ供シマス

○男爵高木兼寛君 本員ハ本條ヲ修正イタシタイト思ヒマス、即チ一箇月ト云フ問
題デアリマス、之ヲ能ク考ヘテ見マスレバ新ニ保護者ニ依ルヤウナコト、出來ナイ童兒ハ悉
ク此網ニ掛カル機會ガナイ我國民ノ數ヨリ數ヘテ見マスルト、斯様ナ關係ヲ有スル者ハ
極メテ少數ナリト云ハナケレバナラヌ、其少數ナル者ニ向ッテ斯ノ如キ事ヲ規定シタ所ガ
著シキ效能ヲ見ルト云フコトハ頗ル難事デアラウト思ウテ居ル位ノ事柄デアルノデス、ソレ
程ノモノデアルノニ之ヲ特ニ一箇月以内ニ、即チ一月以内ニ、之ヲ處分シナケレバナラヌト
云フ規定ノ必要ハ毛頭見ルコトガ出來ナイノデアリマス、第一期種痘ノ如キモノハ即チ
初生兒ハ極メテ天然痘ニ罹リ易イ譯デアル、然レモ拘ラズ一年間ニ此所ニ猶豫ガアル
ト見テ宜シイ、即チ七月ニ生レタ者ガ翌年ノ六月マデニサヘスレバ宜シイト云フコトニナ
テ居ル、其位ノ間ヲ置イテ、其間未種痘ヲ置クノデアル、極メテ危險ナ次第デアル、ソレ
ヲモ矢張り一箇年殆ド許シテ置クト云フヤウナコトナラバ、一方ハ規定デ行クノデ、旁
以テ斯ノ如キ規定ヲ爲シテ見タ所ガ實際ハ行フトコトガ出來ナイノデアルカラ、年々種痘期
日ヲ市町村長ガ定メテ出シテ或ハ原案ノ通り出來マスレバサウナルノデアリマス、サウ致
セバ即チ動機ガアリマス、乃公ノ所ニ居ル者ハ種痘ハドウデヤラウカ、ト云フコトデ取調ヲ
シテ見ルト云フ動機モアッテ、其時ニ種痘セヌ者モアルト云フヤウナコトガアレバ、ソレノ
手續ヲスルト云フコトニナルダラウト思ヒマス、ソレデ此方面ハ十分デアラウカト思ヒマス、
何トナレバ即チ其數ハ大體ニ於テサウ澤山ハナイノデアリマス、デカラシテ是ハ六箇月以内

トナッテ然ルベシト思ヒマスカラ、ドウゾ之ニ御賛成ヲ願ヒタイト思ヒマス

○男爵(伊丹春雄君) 私ハ全然、高木男爵ニ賛成ヲイタシマス

○政府委員(窪田静太郎君) 六箇月ノ御説デゴザイマスガ、先刻申上ケマシタヤウニ
餘リニ長クナリマシテハ却テ其義務ノ生ジテ居ルト云フコトヲ忘レル、若クハ其事が頭ニ
アツデモ、ズル／＼ト六箇月期間ヲ經過シテ仕舞フヤウナ却テ眞レガアラウト思ヒマスノ
ト、既ニ衆議院デモ此通り是認サレテ來テ居リマスデ、願ハクハドウゾ是ハ原案ノ如クニ
御据置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵實吉安純君 私ハ此第四條ハ、成ラウナラ全部削除シタイト考ヘマスケレドモ
色ミノ關係カラアル方が便利ト云フコトデアリマスカラシテ、全部削除説ハ出シマセヌガ、
付キマシテハ高木男爵ノ六箇月ト云フ説ニ全然賛成ヲ致シマス、其譯ハ同男爵ノ述ベ
ラレタ如ク一箇月以内ト云フ中ニ自分ノ家ノ使用者が籠ルデアリマスカラ、未成年者
ハドンナ家デモ一人ヤ二人ハ中等以上ノ家ナラバ使ッテ居ル、サウ云フヤウナ者が一箇
月以内ニ種痘ヲシタカ、セヌカラ能ク調ベテ一箇月以内ニ見セロト云フコトハ到底出來
得ベカラザルコト、考ヘル、サウデスカラ先キホド質問ノ際ニ同男爵カ言ハレタヤウニ、即チ
種痘期日ハ六箇月以内、一年ニ一回ト云フコトハ六箇月ト見テ、其時ニ段々調ベテ見ルト
云フト、中等以上ノ社會ト云フモノハ、過半数恐ラク其刑罰ニ觸レルト云フ結果ヲ來
タスデラウト考ヘマス、サウ云フ危險ナコトヲ此所デスル必要ガアルカ、ナイカト申スニ、是ハ
新ニ保護者ニナルト云フモノハ先ヅ第一期種痘ハ經過シタモノト見ナケレバナラス、サウシ
テ未成年者デアルト云フト、二十歳以下デアリマセウカラ、サウ云フモノニ一箇月ヤ二箇
月ハ爭フ必要ガナイト考フル是ハ六箇月、一年經過テモ差支ナイト考ヘマスケレドモ、併ナガ
ラ六箇月トシテ置ケバ第六條ニ依ッテ市町村長が種痘期日ヲ指定シテ、自分ノ家ニサ
ウ云フ未種痘者、或ハ疑ハシイ者ガアルカ無イカト云フコトハ其時ニ始メテ調ベルデア
テ、其時ナラバ始メテ調ベルト云フ機會ガ出テ來マスケレドモ、平生毎月毎月念頭ニ置
イテ置クト云フコトハ出來得ベカラザルコト考ヘマスカラ、何カ他ニ必要ガアレバデスケレ
ドモ、是ハ六箇月グラ井疑ハシイ者ハ置イタ所ガ、少シモ危險ハ無イト考ヘマスカラ、ソレ
デ六箇月ト云フコトニ賛成ヲ致シマス

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 唯今、高木男爵カラ修正ノ御意見ガ出マタガ、
段々賛成ノ諸君モアルヤデアルト考ヘマスガ、高木男爵ノ御修正ノ意見ニ賛成ノ方ハ
御手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 多數

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 全會一致ト認メマス、他ニ御發言ハゴザイマセヌ
カ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 然ラハ第五條、第六條ヲ問題ニ供シマス

○男爵(高木兼寛君) 本員ハ此二箇條ヲ以テ今日マデノモノハ別ト致シマシテ、將來
ヲトシマシレバ、種痘ト云フコトハ行政機關並ニ自治體ノ持物ニナツテ仕舞フト云フ眞
ガアルモノト思ヒマス、假ニ此國ニ始メテ人ガ參ッタモノト見テ、種痘ト云フモノヲシナケレ
バナラヌト云フコトヲ承リ、ソレハドウスレバ宜イデスカ、イツスルノデスカ、斯ウ問フデラウト

思ヒマス、其答ニハ生レタ者ハ翌年ノ六月マデ、種痘ヲシテモ善感セザルトキハ尙ホ其翌年
ノ何月マデニシナケレバナラス、之ヲ第一期種痘ト云フ、數ハ歳十歳ニナレバ又第二期ノ
種痘ヲスルト云フコトニナツテ居ル、ア、サウデスカ、所デソレハドウ云フ順序ニヤレバ宜シ
イデスカ、イヤ市長カ町長カ村長カラ種痘ノ期日ヲ指定シテ來ル、指定ヲ受ケタ後ハ
ドウナリマスカ、ト云ヘバ市町村種痘ヲ施行スルカラ、其所ヘ出テ行ケバ種痘ヲシテ貰
ヘルト云フ、斯ウ云フコトニナル、ソレデ能ク分リマシタ、ト云フコトニナルデラウト思ヒマ
ス、サウデナク、斯ウ云フコトニシテアルカラ市町村種痘ノ期日ヲ指定サレ、又市町村デ
種痘ヲ施行スルケレドモソレヲヤラズ何レノ醫者ニナリトモ種痘ヲ行ウテ呉レル人ニ頼ンデ
早ク種痘ヲスルガ宜イ、斯ウ云フヤウニ教ヘテ呉レル人ハ極メテ少數デアラウト思ヒマス、
且又市町村種痘ヲシテ貰フトキニハ何カ御禮デモ出スノデスカト云ヘバ、イヤ是ハ自治團體ノ
費用ヲ以テスルノデカラ、只出テ行ッテ種痘ヲ貰ヒサヘスレバ宜シイ、又一方ニ於テハ曩ニ
御話ノ通りニ町村長ノ指定期日ヲ待タズニ種痘ヲスルニハ、ドウスレバ宜シイデスカ、ソレ
ハ何所ニデモシテ下サル御醫者ノ所ニ行ッテ頂戴スレバ宜シイ、ソレハ只シテ貰ヘルカ、
ソレハ只ハ出來ナイ相當ノ御禮ヲシナケレバナラス、ア、サウ云フ譯デスカ、シテ見レバ一
方ニ行ケバ金ヲ遣ッテ貰ハナケレバナラス、一方ニ行ケバ報酬無シデシテ貰フコトガ出
來ルノデセウカ、全ク其通りデアリマス、ソレデハ貧乏人デアラカラ法律ニ觸レル限リハ
市町村種痘ヲシテ下サル所ヘ參リマセウト云フコトニナルデアラウト思ヒマス、今日マデ
成立ッテ居ル所ノ習慣モアリマセウケレドモ、是ハ漸次ニ死ニ絶エルデラウト思フ、段々ニ
絶エテ來テ將來ハ此法律ガ本トナツテ習慣ヲ作ル斯ウ云フコトニナルモノト見ナケレバ私
ドモハナラヌト思ヒマス、然ルトキニハ市町村長が種痘ノ責任ヲ帶ビルト云フコトニナル、而
シテ市町村長ガ指定スルマデ待ッテ居ルト云フコトニナル、ソレハ豫防上果シテ嘉スベキモ
ノデアルカト言ヘバ決シテサウデナカラウ、又當事者ニ於テモサウ云フ御希望デハナイヤウ
ニ今朝來御説明ヲ承ッテ居リマス、付イテハ此法律ヲ此通りニ出ストスレバ、政府御
希望ノ通りニスルニハ何カ外ニ副フタルモノガ無ケレバ必ズヤ遂ニ本會ノ申ス通りニ陷ッ
テ仕舞フデラウト思ヒマス、其故ニ斯ノ如ク即チ本員ガ申ス通りニナラヌヤウニスルニハ、
何カ他ニ之ニ對スル機關ガ無ケレバナラス、生レタナラバ三箇月以上一歳マデハ成ルベク
故障サヘナケレバ早ク種痘ヲ受ケサセルガ宜シイト云フヤウナコトヲ鼓吹スルモノガアツタレバ
政府委員ノ御説明通りノコトニナルカモ知レマセヌケレドモ、ソレナクシテ唯是レノミヲ出シ
テ、是レノ施行細則ヲ行クト云フヤウナコトデハ遂ニ即チ自治團體ノ持物デアリマシテ、
人民ハイツモ受身ノ地位ニ立ッテ居レバ宜シイト云フ結果ヲ生ズルデラウト思ヒマス、今
日デハ都會ノ地ニ於テハ種痘ヲ度々シテモ思ムヤウナ風モノナイヤウニ成來ツタデアリマス
ケレドモ、今後ニ於テハ十年ノ間ハ種痘ヲ復タ種エナイト云フコトニナリマスカラ、自然臆
劫ニ思フヤウニ感ズルヤウナコトニ成行クハ人性ノ常デラウト思ヒマス、シテ見レバ成ルタ
ケ避ケタイト云フヤウナ氣味ヲ自ラ生ジテ來ル、サウナルト市町村長ノ御指圖ヲ待テ居
ル、斯ウ云フコトニナツテ參リマスカラ、此案ノ精神ニ悖ッテ來ヤウト思ヒマスカラ、之ニ付
イテハドウ云フ施設ヲシテ誰ニ頼ンデモ宜イカラ成ルベク第一期ノ時期ヲ怠
ラズニ人民ガ誠實ニスルヤウニナルサウデアラウカ、如何ナル方法デ爲サルカ、ソレヲ承ッ
上デ五條六條ノ賛否ヲ決シタイト思フ

○政府委員（窪田靜太郎君） 十一條ニ依リマシテ左様ナ場合ニハ保護者カラ市町

村長ニ届出ヲサセマスヤウニ致シマシテ、醫師ノ種痘證ヲ以テ届ケマスカラ、ソレニ依リマシテ記入ヲ致ス積リデアリマス

○男爵高木兼寛君 本條ノ精神ニ至ッテハ誠ニ結構デアアルヤウニ思ヒマスケレドモ、得ル所ノ利益ト其手數トヲ考ヘテ見ルト如何デアラウカト云フ玆ニ心配ガアルト思ヒマス、即チ第一期種痘ヲ完了シタト云フコトヲ戸籍吏ニ通知スルトシテモ、年々二百万以上……百五六十万ハ少クモ通知シナケレバナラヌ、而シテ是ダケノモノヲ年々戸籍簿ノ欄外ニ書ク手數ト云フモノハ、ナカノナモノト云ハナケレバナラヌ、十ヤ十五ノコトナラバ幾ラデモナイガ、之ヲ集メテ見ルト大ナルモノデアアル、小サクシテ見レバ何デモナイヤウニ見エ、ガガ集メテ見ルト大ナルモノデアアル、所デ之ヲ記入シタ效能モ集メテ手數ダケ大ナルモノデアアルカ否ヤト云フコトヲ前ニ置イテ問ウテ見マシタガ、ドウモ得ル所ニ比ベテ手數ガ多キニ過ギルト云フ嫌ヒガアリハセヌカト思ヒマス、其邊ニ付イテハ政府デハ固ヨリ能ク御考ヘノコトトハ存ジマスケレドモ、餘リ手數ノ大ナルニ對シテ得ル所ガ極メテ僅ナルモノデハナイカト云フ考ヲ持シテ居リマスガ、之ニ對シテドウ云フ御考カ伺ヒタイ

○政府委員(窪田靜太郎君) 從來此種痘ノ普及ニ付キマシテノ弊害ハ、ヤル者ハ何遍モ種痘ヲシマスガ、シナイトナッタラ一向シナイト云フヤウナ社會ノ模様デアリマス、コレガ一番痘瘡流行ノ原因デアラウト認メテ居リマス、其源ハ何所ニアラウカト申シマス、今日唯今一體、スベキ種痘ヲシテ居ラヌ者ガアルカドウカト云フコトヲ知ラウト致シマシテモ知ル途ガナイ、本當ニ分ラヌト云フ情態デゴザイマス、ドウシテモ之ヲ分ルヤウニシテ置クト云フコトデナケレバ厲行ハ圖ラレナイト云フ見込デアリマス、ソレ故ニ一期種痘ハ之ニ依リマシテ明ニ分ル積リデアリマスガ、サテ併ナガラ手數ガ非常ニ掛ッテ仕方ガナイト云フモノデゴザイマスレバ、成ホド男爵ノ御懸念ノ如クデアリマスガ、併ナガラ別段帳簿ヲ持ヘルノデモゴザイマセズ、ソレカラシテ戸籍吏ト市町村長ト云フモノハ常ニ同時ニ同一人ガ勤メテ居ルト云フ事實デモゴザイマスシ致シマスカラ、他ノ役所ニ通知シテ他ノ役所デ記入スルト云フガ如キ程ノ不便ハナイノデゴザイマス、是ハ此百五十万、百万ノ出生見ト申シマスルト全國ニ涉リマスノデゴザイマスカラ、各所ノ手數ト致シマシテモ左程ニ懸念スル手數デナイカト思ヒマス、一方必要ノ方面カラ考ヘマスルト、是ダケノコトハ是非イタシテ置キタイト云フ見込デゴザイマス、ドウゾ御贊成ヲ……

○男爵高木兼寛君 モウ一ツ伺ヒタイ、此記入スルト、書イデアリマスガ、記入セザルコトガアッタトキニハ、ドウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) ソレハ戸籍吏ニ對スル監督ノ問題デゴザイマシテ、此二項ニ前項ノ記入ニ關スル事務ニ付テハ戸籍法第五條ノ規定ヲ準用スル即チ監督ニ關スル規定ヲ準用スルト云フコトニナシテ居リマス、是ニ依ッテ司法省デ監督ヲ致スト云フ都合ニナリマス

○男爵石黒忠憲君 此八條ハ政府委員ニ私ノ考ヘテ居ル所ヲ御尋ネ致シマスガ、政府委員ハ斯ウ云フ御考デゴザイマセウカ、豫ネテ此事ニ付イテハ種痘名簿ト云フヤウナモノデモ市町村ニ作ッテ置イテ、ズツト之ニ種痘シナイ者ト云フコトヲ一目瞭然ニ見エラウニシテ置キタイト思フ、ソレハ大層手數ガ掛ッテ姓名モ記サナケレバナラヌ、保護者ノ名モ記サナケレバナラヌト云フノデハ容易デハナイノデ、市町村ノ役所ニ備ヘテ

即チ戸籍ハアリマスルモノデゴザイマスカラ、其備ヘテアル姓名モ保護者モ何モ書イデアル所ノ戸籍簿ノ欄外ニ種痘済ナラ赤クテ濟ムトカ、或ハ赤丸ヲ付ケルト云フヤウナコトニシテ置イタナラバ一目瞭然ト一番簡易ニシテ種痘ノ濟ンダ濟マヌト云フコトガ分ラウデサウシテ置キタイト云フ御趣意カラ是ガ出來タノデ、併シ是ノ記入ニ付イテハ或ハ記入シテナイヤウナモノガアッテモナラヌカラ、戸籍法ノ第五條デ其所在地ヲ管轄スル所ノ區裁判所ノ一人ノ判事ガ之ヲ監督スルト云フ明文ヲ利用シテ、此監督ヲサセル、斯ウ云フ御考デゴザイマセウカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 全ク御尋ネノ通りノ考デゴザイマシタノデ、本來ナラバ是レ程バカリノ爲ニ一ツノ臺帳ヲ作ッテ他年ノ役ニ立ツヤウニ致シテ置クノデアリマスガ、ソレハ段々ノ手數ガ掛リマス、此戸籍簿ノ方ニ依ッテ其手數ヲ省イテ、唯符號ダケヲ自由ニ、致ス見込デゴザイマスノデ、全ク御尋ネノ通りノ趣旨デ作ッテ居リマス

○子爵實吉安純君 政府委員ニ伺ヒタイノデスガ、寄留籍ハドウナリマス、戸籍簿ト云フハノ本籍ダケト云フノデアリマスガ、寄留ノ者ハドウ云フ手續ニナリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 寄留ノ者ハ矢張り本籍ニ附ケテ置クノデゴザイマス、ソレデナセサウ致シマスカタ云フト、寄留スルト云フ部類ノ人ハ多數ハ、即チ勞働社會デ殆ドソレニナルノデアリマスガ、甚ダ出入ガ多イノデゴザイマス、寄留ノ帳簿ト云フモノニハ今不用ニナッテ居ルモノガ澤山マダ其所ニ居ルト云フコトガアル、而カモ餘所カラ來テ其所ニナクチャナラヌト云フモノガ這入ッテ居ナイト云フヤウナモノモゴザイマスノデ、甚ダ是ハ分リ惡クイモノデゴザイマスノデ、本籍戸籍ヘサヘ參レバ種痘ガ濟ンダ濟マヌカト云フコトガ分ル、其方ガ便利ダラウト思ッテ斯様ニ致シマシタ

○子爵實吉安純君 ソレデハ此八條ハ私ハ原案デ宜シウゴザイマス

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 御異議ガゴザイマセヌケレバ第九條ニ移リマス

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 御異議ゴザイマセヌカ、ソレデハ第十條

○子爵實吉安純君 我ハ衆議院ノ修正ニ付イテ政府委員ニ伺ヒマス、此修正文ニナッダノハ甚ダ讀ミ惡クウゴザイマスノデ、ドウシテモ了解ガ出來マセヌ、言換ヘルトドウ云フコトニナルカ、何レ文字ヲ解スルヤウニナリマセウケレドモ、ドウシテモ反復、讀ンデ見テモ分リマセヌ、ドウ云フ意味ニナリマスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 趣意ハ原案ト同ジナノデゴザイマス、唯斯ウ修正シタノハ、原案ニ其ノ意ヲ忘レルト云フコトガゴザイマシタ「其ノ意ヲ忘レルト云フコトハドウモ是ハ面白クナイト云フ所カラ、遂ニ修正スルト云フコトニナリマシタ、即チ當リ前ノ種痘ヲ受ケルトキ一條ニアル定期ニ受ケタ種痘デアレバ論ハナイノデアアルガ、ソレニ漏レテ居タト云フモノガ他日受ケタト云フ場合ニ、例ヘバ三歳テ受ケタ、五歳テ受ケタ、若クハ二期テ受ケテ十二歳テ受ケタ、其受ケタ種痘ト云フモノハ、ソレハ矢張り定期種痘ト見ルカドウカ、例ヘバ第一期デ申セバ定期種痘トソレヲ見ルナラバ第八條ニ依ッテ戸籍吏ガ一期種痘ノ濟ンダモノト記入スル都合ニナルト云フ譯ニナリマス、其所ガ此條文ニゴザイマセヌト、此中間ニ受ケタ種痘ト云フモノハドウナルデアラト云フコトガ分リマセヌ、ソレデ其事ヲ分ラヌヤウナ風ノ爲ニ書キマシタノデゴザイマシテ、假ニ衆議院ノ修正文ニ付イテ

「種痘ヲ受ケタル者又ハ」ト云フ言葉ノ所ヲ暫ク除イテ見マスルト、種痘ヲ受ケタル者が定期外ニ受ケタル種痘ハ……一條ノ時期以外ノ時ニ受ケタル種痘ハ第一條ノ二項ノ場合ヲ除クト云フコトハ、是ハ別段ノコトデゴザイマシテ、暫ク之ヲ除ケバ定期外ニ受ケタル種痘ハ、其意ツタ種痘ト看做ス、一期ヲ怠ツタ者モ二期ヲ怠ツタ者モ定期種痘ト看做ス、斯ウ云フコトガ明カニナリマス、ソコデ又ハ「ト云フ言葉ハ原案亦同シ」ト云フノ一語ニ致シタノデ、種痘ヲ受ケタル者ハ左様デアル、サテ事實意ツテ居ルカモ知レヌケレドモ、ヤツカモ知レヌケレドモ、證據ガ舉ラヌト云フコトガアツタ場合ニハ、其種痘ヲ受ケタル證據ハ不明ナモノデアル、其者が定期外ニ受ケタル種痘ハ、是亦其證據ノ不明ナト云フノハ、第一期ヲ受ケタルノ不明カ、第二期ヲ受ケタルノ不明カ、第一期ガ不明カト云フナラバ其受ケタル種痘ハ第一期ノ種痘ト看做ス、斯ウ行フ意味ニナリマスノデアリマス、趣旨ハ原案ト違ヒマセヌ。

○男爵高木兼寛君 一項ヲ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 二項ヲ除キマシタノハ、二項ノコトハ自然ニ分ル、種痘ノ性質トシテ假令初種ヲヤラナクテモ第二期ニ種痘ヲスレバ、モウ初種ヲヤッタ人が實際ニアツテハ第二期ノ種痘ヲヤッタノト同シ效力ノアルモノデ、初メヤラナクアツタト云フコトハモウ別ニ變リハナイノデアルト云フノガ、種痘ノ性質上、分ツテ居ルコトデアルカラ別ニ茲ニ掲ゲヌメ宜カラウ、デ若シ第一期ヲ受ケナクアツタト云フモノガ第二期ヲ受ケタナラバ、其第一期ノ種痘ハ必要ガ無クナツタコトデ此ハ條ノ場合ニ於キマシテハ戸籍簿ニ書入レテ宜カラウト云フ趣旨デアリマス……唯今ノ御尋ネハ「除クノ外」ト云フコトノ御尋ネデアリマシタカ、……ソレハ甚ダ失禮ヲ致シマシタ、此「第一條第二項ノ場合ヲ除クノ外」ト云フ言葉ハ此定期外ニ受ケタル種痘デアレバ其前ニ受ケベキ種痘デアツテ、一期ニ受ケベキノヲ受ケズニ居ツタ、後ニナツテ定期外ニ受ケタルモノハ一期ナラ一期ト看做スト云フノガ本則トシテ掲ゲタルノデゴザイマスカラ、デ第一條二項ノ場合ハ別デアル、ソレハドウデアルカト申シマスレバ定期前、二年前ニ善感シタル、十歳前八歳カ九歳ニ至ツテ第一期ヲ受ケナクアツタ人が種痘ヲ受ケタルト云フ事實ガアル、其場合ニハ即チ第二期ノ種痘ト看做スト云フ條文ガ既ニ一條ノ二項ニゴザイマスカラ左様ナ場合ハ是ハ一期ヲ怠ツテ居ルカラト云フテ、ハツ九ツデヤツタ種痘ヲ一期ト見ルト云フ譯デヤナイ、ソレハ二期ト見ルツ、サウ云フ意味デアリマス。

○委員(長) 侯爵大炊御門幾磨君) ソレデハ第十條ニハ御異議ハアリマセヌカ

○委員(長) 侯爵大炊御門幾磨君) 次ハ第十一條

○子爵實吉安純君 是モ異議ナシ

○男爵石黒忠憲君 此痘漿ノコトデゴザイマスガ、是ハ第十一條ノ三項ヲバ置カナケレバ餘ホド御差支ニナリマスガ、當事者ハ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 是ハ矢張りゴザイマセヌト或ル場合ニ困ルコトガ出來ヤウト思ヒマス

○男爵石黒忠憲君 例ヘバ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 今日デモ傳染病研究所デ一二百傳以上ノ牛痘苗ヲ用

井テ居リマスガ、ソレニ致シマシテモ、常ニ市内ニ出張所ヲ設ケマシテ種痘ヲ行ヒマシテ研究シテ居リマス、ソレ等ノ場合ニ矢張り痘漿ヲ採收イタシマシテ、サウシテ一ツハ研究ノ用ニモ供シ、一ツハ又或ル場合ニソレヲ以テ痘苗ヲ作ツテ配付スルト云フヤウナコトノ必要モ絶無トハ申サレマイト思ヒマス、矢張り此條項ハ置イテ置キタイト思ヒマス。

○男爵石黒忠憲君 是ガゴザイマススト云フト政府ノ方ノ御考デハ此法ガ、此文面ガゴザイマセヌト、云フト痘苗ヲ採ルノヲ拒ム者ガアルト云フ御考デセウ、今マデニ拒ンダ例ガアリマセウカ、私ドモガ考ヘル所ニ據ルト、ドウモ拒ンダ例モサウ無カラウカト思ヒマスガ、或ハ一定ノ錢デモ貰ツタリ、只種エテ貰ツタリスルト云フコトガ「メド」デヤツテ來ルノデ、決シテ法律デ驅リ出サレルカラ是非出ルト云フモノデハ無イト考ヘマスガ、如何デアリマセウカ、實際ハ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 今日マデハ別段左様ナ例モゴザイマセヌケレドモ、既ニ現行規則ニ矢張り此條文ガゴザイマスカラ本法ニモ念ノ爲ニ此條項ハ置イテ置キタイト思ヒマス

○男爵石黒忠憲君 本員ノ考ニハ是非トモ之ヲ置カナケレバ差支ヘルト云フ當事者ノ御見込アレバ已ムヲ得マセヌガ、若シ是ガ無クテモ今マデノ仕來リ通りデ、今マデイツモ法律ガ驅リ出スト云フコトデハナク、唯之ヲ集ムルコトガ行ハレテ今マデ參ッタンデアリマスカラ此法律デ驅リ出サナケレバ、ドウシテモ採集スルコトガ出來ヌト言ハザル以上ハ本員ナドハ是ハ置キタクナイノデアリマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 從來矢張り斯ウ云フ強制的ニ採集スルト云フ規定ガアリマスノデゴザイマスカラ、或ハ從來別段故障モ無カッタ、サウ云フ規定ガアルカラ故障ガ無カッタト云フノデモアリマスマイガ、又今ノ今何カ差支ヘルト申サヌデモ他日一朝差支ヘルコトガ萬一一生ジタ場合ニ如何トモ仕方ガ無カラウト思ハレマス、此條項ハ是非存置ヲ願ヒタイス思ヒマス、必要ヲ認メマス

○子爵實吉安純君 野田技師ニチヨツト伺ジテ見タイト思ヒマスガ、此頃デハ謂ユル人ノ身體テ通サナクヤナラヌ牛カラ牛ヘ始終種エテハ痘苗ノ力ガ弱ハルトカ云フコトデ從前ヤツテ居リマシタガ、近來ハヤラヌヤウニ思ヒマスガ、ソレハ將來又サウ云フヤウナコトガ矢張り時人ニ種エテ見ナクヤナラヌ、人カラ採ツテソレヲ比較シテ見ルトカ云フヤウナ必要ガ今後モアル御見込デアリマセウカ、ドウデアリマス

○説明員(野田忠廣君) 今日製造シテ居リマスノハ牛カラ傳ヘテ居リマシテ現在ノハ二百六十餘傳以上ニ互テ居リマス、目下ノ製造法カラ申シマスレバ製造上ニ人痘ヲ採集シナケレバナラヌト云フコトハ更ニ認メテ居リマセヌ、認メテ居リマセヌノデアリマスガ總テ製造シマシタ痘苗ハ效力ヲ試験イタシマス、外ハ賣ル前ニ試験ヲ致シマス、從前ハ東京市中ニ六箇所ノ場所ヲ撰ンデヤツテ居リマシタガ、今日ハ減ラシテ一箇所ニナツテ居リマス、其小兒ニ種エタ痘苗ヲ採集ラシテ牛痘ノ效力ヲ比較イタシマス場合ガゴザイマス、先刻窪田政府委員カラ述ベラレマシタ通り唯今人漿ヲ用井再度痘苗ヲ造ル見込ハゴザイマセヌ、若シ今傳ヘテ居リマス二百數十傳ノ牛痘ノ效力ガ或ハ段々弱クナルヤウデアレバ之ヲ新タニスルノガ牛痘ニ付イテノ原則ニナツテ居リマス、ソレデ或ハ效力ヲ新ニスル必要ガ起リマスレバ人漿ヲ用井マスコトハ絶無トハ言ヘマスマイト思ヒマス、現在ノハ七十年以

上ヲ經テ居リマスカラ漸次効力が弱クナリハセヌカト云フコトヲ皆恐レテ居リマス、一方ニハサウ云フコトガゴザイマスカラ此權利ヲ此所テ除イテ仕舞ヒマスレバ後ニ萬一困難ニ遭遇スルコトガナイトモ申サレマセヌ、又今度ノ現在ノ比較試驗、効力檢定ノ料ニ供シテ居リマス

○子爵實吉安純君 適用スル場合ハ少イノデスネ、原案デ宜カラウト思ヒマス

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 十一條ハ原案デ宜シウゴザイマス

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 御異議が無ケレバ第十二條ヲ議題ニ致シマス

○男爵高木兼寛君 先刻承シタ所ニ據リマスルト、醫師定期種痘ヲ施シタル者ヲ檢診シタルトキハ種痘證ヲ交付スヘシト云フ條ハ自ラ種痘ヲシテモ又他ノ醫師が種痘ヲシタル者モ檢診シタルトキハ種痘證ヲ渡スト云フコトニナルヤウナ趣ニ承知イタシタデアリマ

スガ、果シテサウ云フ譯デアリマセウカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 他人ノ施シタルモノヲ檢診シタルト云フコトガ万々一アリマスレバ此規定ニ依ッテ種痘證ヲ交付スルコトニナリマスノデスガ、サテ診タケレドモドウモ結果が果シテモト正當三種エタノデアルケレドモ出ナイノデアルカ分ラナイト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、是ハ技術上ノ問題トシテ檢診ノ出來ナイ場合デアリマスカラ、其場合ニマデ種痘證ヲ渡サニヤナラヌモノデアルト云フコトハ無イノデアリマス

○男爵高木兼寛君 本員ハ能ク解シマセヌガ、茲ニ一人ノ醫師が種痘ヲ致シタ、數日ノ後ニ檢診ノ爲ニ來ルヤウニ申付ケテ置ケバ多分申付ケタ日ニ種痘ヲ受ケタル兒童ハ參ルデアラウト思フ、然ルニ一トタビ種痘ヲシテソレヲ乙ノ醫師が檢診シテソレデ宜シ、證書ヲ書イテ渡セバソレデ済ムト云フコトニナッテハ種痘ノ成績ヲ見ルコトガ甲ニ於テサッパリ出來ナイコトニナルノデアラウト思フ、ソレユエ本條ハ醫師ハ自ラ種痘ヲシタル者デナケレバ種痘證ハ書ケヌト云フ精神ニナラヌナラヌト思ヒマス、サウデナケレバ種痘ノ善感不善感が分ラヌコトニナル、甲ノ醫師が百人種痘ヲシタ、ソレガ半分來ナイトナレバ半分ハ不善感トスルコトモ出來ネバ善感トスル譯ニモ行カナ、乙ノ醫師が檢診シタルカヲト云ウテ届ケテ見タ所ガ不十分ナモノニナルカラ統計上甚ダ困難ナモノニナリ行クデアラウト思ヒマス、デカラシテ本條ハ其意味ヲ明ニシテ置キマセヌケレバ、後日ニ至ッテ矢張り差支ヲ生ズルト云フ虞ガアラウト思ヒマスカラシテ、ドチナリトモ、兩方ニスルナラ差支ハナイ、善感ト不善感トハ、敢テ問ハヌデ宜シイガ、斯ウ云フ醫師ヲ決メナケレバナラヌカト思ヒマスガ、ソレヲニ付イテハドウ云フ御見込デゴザイマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 必ズ種エタ醫師が檢診ヲシナケバナラヌト云フコトニナッテ致シマスルト、サウ致シマスルト云フコト、種痘ヲ受ケテカラ、檢診スベキ期日ニナル間ニ、旅行ヲスルトカ何トカ云フ事實が生ジマシタ時分ハ、マルデ其受ケタ種痘ハ無効ニシテ仕舞ハナケレバナラヌト云フ結果ニナリマスデ、ソレモ甚ダ致シク、困難デアル、然ラバ左様ナ場合ニハ矢張り他ノ醫師が檢診シテモ分ルニ足ルダケノ痘痕が現ハレテ居ル者ニ付イテハ、檢診ノ出來得ル者ニ就イテ、檢診ヲシテモ、エライ差支ガアルデアラウト云フコトニナリマスルト云フト、是ハ大シタル差支ハ無カラウト思フ、醫師が不德義ニシテ分ラヌモノヲ、分タトシテ、加減ノ種痘證ヲヤルト云フコトニナリマシテハ、是ハドウモ不都合

デアリマスケレドモ、ソレコソ統計モ當テニナラヌト云フ結果ニナリマスケレドモ、ソレニ付キマシテハ分ラヌモノヲ分タトシテ記載ヲ致シマスレバ、自然ニ虛偽ノ種痘證ト云フヤウナコトガ多クナッテ來ヤウト思ヒマス、旁、以テ醫師モ亦業務上ノ德義トシテ、左様ナ都合ノ事ハ先ツシナイモノト見テ宜カラウ、サウ致シマスレバ、アトハ其結果ヲ見テ第二項ニ依ッテ居ラ致シテ參リマス、其届ノ結果ニ依ッテ統計ヲ見ルコトガ出來マスカラ、格段ナル差支ハ無カラウト思ヒマスノデゴザイマス

○男爵高木兼寛君 尙ホ少シ聽落シタ所ガアリマスガ、一般ノ開業醫ニ對シテ、種痘ヲ施シタルトキハ善感不善感ノ届ヲスルヤウニト云フヤウナコトガアリハ致シマセヌカ、其届ヲシマスノニ、種痘ヲ受ケタル醫師ノ所ノ檢診證デナクテモ宜イト云フコトニナリマシタナラバ、來タ者ガ出來テ來ルニ相違ナイ、サウナッタトキハ醫師ハ善感不善感ノ届ヲ出ス材料ニ事ヲ缺クコトニナッテ參ラウト思フ、以來種痘ヲ施シマシテモ、別段ニサウ云フ事ハ無イコトニナリマス、ドウ云フコトニナリマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 今日ノ所デモ醫師カラサウ云フ届ヲスルコトニ云フコトノ規定ハ中央ノ命令トシテハ少ナクモゴザイマセウ、デ將來之ニ依リマシテ二項ニ依ッテ届ケテ來マスレバ、此届ニ依ッテ統計ヲ取リマスル材料ニナリマス、若シ届ヲシナイト云フコトニナリマスレバ、其人間ハ固ヨリ制裁モゴザイマセウガ、ノミナラズ此種痘ヲ受ケタト云フコトガ、詰リ受ケタニナラヌ譯ニナリマスカラ、アトハ矢張り種痘ヲ受ケベシト云フ督勵ヲサレルト云フヤウナ不利益ガゴザイマス、折角受ケタ者ガ、サウ云フ不利益ヲ蒙ルト云フコトハ、誰シモ好マナイコトデゴザイマスカラ、大抵此規定ニ依リマシテ、差支ナク行ケヤウカト思ヒマスデゴザイマス

○男爵高木兼寛君 當局者ニ差支が無ケレバ本員ガ別ニ差支ノ有ル譯デハナイノデス、一體ノ上ニ差支ガアルカト思ヒマスカラ、御意見ヲ伺シタノデアリマスガ、當局者ガ差支ガ無イト云フコトデアレバ原案ヲ贊成イタシマス

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 異議ハゴザイマセヌカ、御異議が無ケレバ決シマシタ、次ハ第十二條ヲ議題ニ供シマス

○男爵石黒忠惠君 是ハ今ニナッテ發見シテ甚ダ遅イヤウデゴザイマスガ、此一條ハ餘程ヲカシイモノノキウニ考ヘマスガ、元來是ハ種痘法案ト云フモノデアルノデス、ガ茲ヘ持ッテ行ッテ醫師ハ其ノ診療ニ係ル痘瘡患者全治シタルトキ之痘瘡經過證ヲ交付スヘシ、斯ウ云フコトニナッテ居ル、如何ニモ御親類ニハ相違ナイノデゴザイマスガ、種痘法案ノ中デ天然痘ノ世話ヲ燒クト云フノハ、是ハ如何ニモ異例デハナイカト思ヒマスヤウデゴザイマスルガ、是ハ當局者ハドウ云フ御考デゴザイマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 成ルホド種痘ノコトバカリデナク、痘瘡ノコトマデ書クノハドウデラウカト云フ、チヨット感ガ起ルノデゴザイマス、併シ事態ガ關聯イタマシテ已ムヲ得ヌノデゴザイマス、既ニ此規定ノ元ハドコニアカト申セバ、第一條ニ痘瘡ヲ經過シタル者ハ種痘ヲ行ハヌデモ宜シイデハナイカト云フコトノ規定ガゴザイマスノデ、既ニ此規定ガアル以上ハ、痘瘡ヲ經過シタル者ハ、即チ種痘系ハ無クナッタ者デアルト云フコトニシテ置ク必要が生ジテ來マス、ソレガ分ルヤウニシテ置クト云フニ付イテハ、或ル場合ニハ此

痘痕ナドノ判明イタサナイヤウナ嫌ヒガゴザイマス、ソレニ付キマシテハ矢張り痘瘡經過證ヲ與ヘテ置カウト云フコトノ必要ハ事態ガ牽聯イタシテ居リマスルカラ、ドウモハ已ムヲ得ヌト思ヒマス

○男爵高木兼寛君 本員ハ此痘瘡經過證ト云フモノハ、自分ハ天然痘ヲ患ラウタカラシテ種痘ヲスル要ハ無イト云フ者ノアルトキニハ、ソレデモ其證據ヲ見セロト云フ爲メノモノデアラクノ如ク之ヲ思フノデアリマス、果シテサウ云フモノデアレバ、證據ガ殘ッテ居ル以上ハ、書付ハ要ラヌカト思フ、石黒男爵ニ甚ダ濟マヌケレドモ、天然痘經過證ヲ御出シナサイト申スヨリモ、御本人サンヲ窺ッタ方ガ遙ニ分リハセヌカト思フ、證據ノ必要ハ無イ、證據ノ有ル者ニハ何モ天然痘經過證ヲ渡シテ置イテ、ソレヲ保存シテ置カケレバナラヌ必要ハナイト思ヒマス、ソレ故ニ是ハマア御相談デアリマスガ、但書ヲ付ケテヤア甚ダドウモ相濟マヌカモ知レマセヌガ、但シ痘瘡著明ナル者ハ此ノ限リニアラス」デ宜シクハナイカト思フ、實際何デモ彼デモ痘瘡經過證ト云フト、強チドウシナケレバナラヌト云フ考ハアリマセヌガ併シ證據ガ欲シイカラ痘瘡經過證ヲ與ヘテ置ケ、斯ウ云フコトデ、不幸ニシテ天然痘ヲ患ラッタト云フコトノ著明ナル者デアレバ、何ヲ書付ヲ渡サヌデ濟ミハセヌカト思ヒマスガ……

○男爵石黒忠惠君 今ノ高木男爵ノ説ニ政府委員ガ御答ニナル前ニ、同ジク私モ考フ一應述ベマシテ、併セテ御答ヲ願ヒタイデスガ、此痘瘡經過證ト云フモノハ、今マデ種痘規則ニハ無イヤウデアリマスガ、ソレデモ此モウ成文ガゴザイマスルト云フト本員ノヤウナ者マデ持ッテ居ナケレバナラス、隨分此天然痘ヲ患ッタ者ハ證據物ヲ持ッテ居ナイト、何時之ヲ求メラレテ見セロト言ハレタ時ニ、ソレガ無クテハ甚ダ相濟マヌヤウナコトデ、天然ノ證據ハ持ッテ居ルニモ拘ラズ斯ウ云フ物ヲ懷中シテ歩カケレバナラヌヤウナコトガ起リマスルデ、是ハ若シ此條ガ置カレマスルナラバ、高木男爵ノ仰セガアルヤウニ但書デモ加ヘラレテ、サウシテゴザイマセヌト云フト大層ハ煩ヒヲ起スヤウニ存ジマスル、高木男爵ノ今ノ註釋入ノ御説ヲ贊成イタシマス

○村岡淺右衛門君 私モ政府委員ノ御答ヲ一緒ニ願ヒタイ、今高木男爵ノ御説ノ通り但書ハ結構デアリマス、此何デスカ天然痘ヲシタ人ハ矢張り其町村長ガ戸籍吏ニ通シテ戸籍簿ニ二期二期ト云フヤウナ工合ニ天然痘ト云フ印シテ記ケマスガ、サウスレバ此戸籍簿ニ印シタルニハ天然痘デアッタカ無カッタカト云フコトハ町村長ガ極ク能ク分ルナラヌモ角モ、分ラヌ人ニ至ッテハ大變苦シムト云フヤウナ場合モアル、又尤モ統計ノ上ニ付イテハ天然痘ト云フモノハ矢張り其印シハ町村長ガ出シマスガ、戸籍吏ガ出シマスガ、其統計表ノ場合ニ天然痘モ一期ガ濟ンダモノ、二期ガ濟ンダモノト云フ統計ガ出ル、サウ云フヤウナコトノ必要デスウ云フコトニナッテ居リマスカ伺ヒマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 唯今御尋ネニナリマシタ通り此第一條天然痘ヲ經過シタルモノハ種痘ヲシナクテモ宜イト云フコトニナッテ居リマスカラ、此痘瘡ヲ經過シタモノニ付キマシテハ市町村長ガ戸籍吏ニ通知イタシマシテ、即チ種痘ヲ要セザルモノニ至ッタモノデアリマスカラ、ソレヲ戸籍簿ニ符號ヲ記入スル都合ニナリマス、ソレデ此痘瘡經過證ヲ與ヘテ置クト云フコトハ成ルホド或ル場合ニ不必要ト云フヤウナ……判明セヌト云フヤウナ場合モアラウトハ思ハレマスケレドモ、併シ又如何デアリマセウカ、是ハ判明ナリ

ト認メルカ或ハ不判明ナリト認メルカト云フヤウナ區域ノ境目ニナリマスルト隨分困難ナ場合ガアルコトデアリマスマイカ、サウ致シマスルト、醫師ノ方デハ判明ナリトシテ經過證ヲ與ヘナカッタモノデモ、市町村長、戸籍吏ト云フヤウナモノニナリマスルト、當該吏員ノ方が見テハ不判明デアルト云フコトニナッテ來ルヤウナ場合モアラウカト思ハレマスル、其判明ナルモノト云フコトデ例外此所ニ設ケテ不必要ト云フコトニナルノハ實際ノ取扱上ニハ困難ヲ來タシハセヌカト思ヒマス、左ホドマデノ事ヲ致シマセヌデモ、是ハ矢張り其經過證ヲ渡スコトニナリマシタ方ガ現行規則ニモ其通りノ規定ニナッテ居リマス、願ハクハ是ハ原案ノ如ク御贊助ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵實吉安純君 政府委員ニチヨット伺ヒタイデスガ、此種痘ノ界ト云フモノハ未成年者タケノモノデアルト考ヘマスガ、即チ第一條ニ未成年者ニ種痘ヲ受ケサセル……併シ天然痘ハ幾ッニナッテモ構ハズ、痘瘡患者ニハ其證據ヲ渡サナケレバナラヌカ……是ハ罰則モ附イテ居ルコトデアリマスカラ、或ハ判然シタ方ガ宜カラウト考ヘマスガ、是デ以テ未成年者ニハ天然痘經過證ヲ渡サナクテモ宜シイコトニナリマセウカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 矢張り是ハ二十歳以上ノ者ニナリマシテモ痘瘡經過證ヲ交付スベキコトニナリマスノデアリマス、ソレデハ稍其必要ノナイヤウナ者マデヤウナコトガアリハセヌカト云フ嫌ヒハゴザイマスケレドモ、併シ或ル場合ニハ又此臨時種痘ナドヲ致シマスヤウナ時ニモ役ニ立ツデゴザイマセウシ、與ヘテ置イタ方ガ工合ガ惡ルイコトデアリマスカラ、一般ニ規定ヲ致シテ置キマス次第デゴザイマス、左様ニ御承知ヲ願ヒマス

○男爵石黒忠惠君 今ノ此痘瘡經過證ノコトデゴザイマスガ、成ルホド私ハ粗漏ナ覺エヲ致シテ居リマス、今現ニ行ハレテ居ル明治十八年十一月ノ種痘規則ト云フモノニハゴザイマスル、チヨット讀ミマスルト、第六條ニ「種痘濟ノ者ハ醫師ヨリ種痘證ヲ受領シ戸長役場ニ届出ヘシ但天然痘ニ罹リタル者ハ醫師ヨリ其證據ヲ受領シ本條ニ準スヘシ」ソレカラ第八條ニ「醫師ハ種痘ノ善感不善感ヲ檢診シ種痘證書ヲ付與スヘシ、但シ天然痘ニ罹リタル者ヲ治療シタルトキハ本條ニ準シ其證據ヲ付與スヘシ」斯ウ云フコトガゴザイマスガ、實際ニ於テ天然痘患者ヲ治療シタ毎ニ此種痘ニ準シテ其證據ヲ附與シテ行クト云フコトガアルカナイカト云フヤウナ疑ヒハゴザイマスガ、併シ唯今政府委員ノ申サレマス通り第一條ニ「但シ痘瘡ヲ經過シタル者ニ付テハ」ト云フコトガアルカラ、コレハ是非此所ニ舉ゲナクテハナラヌト云フコトデアレバ此削除説ヲ引込マセマスガ、併シ則ニナリマシテ多少意見ガゴザイマスカラ、豫メ其事ヲ述ベマシテ此削除説ヲ引込マセマス

○男爵高木兼寛君 尙ホ伺ヒタイノデスガ、今日ノ所デハ天然痘ニ罹ル患者ガ自宅療養ヲ許サレル場合ハソレハ少イデアリマセヌカ、大抵其地方行政機關ノ手ニ取ッテ天然痘患者ハ治療スルト云フコトニナッテ居ルノデハナイカ、若シモサウデアレバ即チ市町村長ガ之ヲスルコトニナッテ、市町村デ雇上ゲノ吏員ニ於テ取扱ヲ致スコトニナッテ、一方ハナリハセヌカト思ヒマスガ、ソレハドウ云フ都合ニナッテ居リマスガ、自宅療養ヲ許スコトガアツテモ遮斷隔離ト云フヤウナコトニナッテ警察並ニ警察醫士立會ノ上デ處分サレルヤウニ思ヒマスカラ、其邊ノコトハ實際ドウ云フコトニナッテ居リマスガ、ソレカラモウ一ツハ一委員ノ問ハレタ戸籍簿ニ記入スルコトデアリマス、是ハ痘瘡經過證ヲ交付スル、其交付イタルシタル痘瘡經過證ヲ町村長ニ届出テ町村長ガ、此戸籍簿ニ記入スルト云フ明文ハナイ

カト思ヒマスガ、或ハ私が見落シテ居ルカ知レマセヌガ、ドウモ書イテナイモノデ這入ルト云フコトハ少シ無理ナコトニナリハシナイカト思ヒマス、其所ハ差支ハゴザイマセヌカ、一方ハ一期種痘ノ濟シタモノハ戸籍簿ニ記入スル、ソレガアルカラ天然痘ノモ自ラ這入ルト云フ意味ニ法文ノ解釋が出来ルノデアリマスカ

○説明員(野田忠廣君) 全體、天然痘患者ノアリマシタ場合ハ、高木男爵ノ御述ベノ如ク皆市町村ニ於テ扱テ市町村傳染病隔離病舎ニ隔離スルノ原則トシテ居リマス、併ナガラ一万三千ノ市町村悉ク隔離病舎ヲ有テ居ルト云フコトハアリマセヌカラ、隔離病舎ノアリマセヌ所ニ於テ殆ト事實交通遮斷ヲ行テ自宅療養ヲ許ス場合モアリマス、ソレデ町村ノ傳染隔離病舎ニ收容シマシタ場合ト雖モ、郡部ノ病院ニ往診シテ居ルト云フ所モ遺憾ナガラ今日ハ少クゴザイマセヌ、無論町村デハ傳染病豫防法ニ依テ此患者ハ天然痘ニ罹ラタト云フ届ヲ受ケマスルカラ知レテ居リマスケレドモ、痘瘡ヲ經過シタト云フ證明書ハ町村デ出スノデナシニ醫者ノ方カラ出サセタイ考デアリマス、今日デモ總テ規定ニナッテ居リマスケレドモ遺憾ナガラ、マダ實行ニハナッテ居リマセヌ、ソレカラ此場合ニ附ケテ先刻窪田政府委員ガ申上ケマシタ所ヲ補テ置キタイト思ヒマス、成ルホド痘瘡ノ判明不判明ト云フコトハ其當時ニ於テハ分リマス、天然痘ノ全治シマシタ場合ニハ是ハ判明デアルトカ不判明デアルトカ云フコトハ誰ガ見テモ疑ヒナク區別ガ付キマス、極ク薄キ斑痕ノ如キハ年月ノ經過ト共ニ消滅シテ來マス、後ニ至ッテ争ガ起ル、其當時ニハ稍シ判明デアッテモ後ニハ不判明ニナル恐ガアリマス、其區別ヲ付ケルコトハ全治ノ後ニハ困難ナル、ソレカラ戸籍簿ノ問題ハ御尋ネノ如ク傳染病豫防法ニ依ッテ天然痘ニ罹ラタト云フコトハ市町村長ハ他ノ方面ノ規定ニ依ッテ知リ得ルノデゴザイマスカラ、一期種痘前ニ罹リマシタ者ハ之ニ依ッテ戸籍吏ニ通知シテ、詰リ此第八條ノ第一期種痘ヲ完了シ又ハ之ヲ要セサルニ至リタル者此「要セサルニ至リタル者」ト云フノハ何カト云ヘバ、一期種痘以前ニ天然痘ニ罹ラタ者ハ先ヅ第一ニ指ヲ屈シマスル例ニナッテ居リマス、本條ニ依ッテ戸籍吏ニ通知スルアラバ市町村長ガ他ノ規定ニ依ッテ知リマシタ場合ニ第八條ニ依ッテ戸籍吏ニ通知シ戸籍簿ニ記入スルコトニ致シタイ考デアリマス

○男爵高木兼寛君 モウ一ツ尋ネテ置キマスガ、單ニ天然痘經過證ヲ與ヘテ置ク、所デツレガ無クナッタカラト云ッテ、無イカラト云フコトニナリマス、十圓以下ノ科料ニ處スルト云フコト、此證ヲ無クシタカラト云ッテ十錢カ五十錢一圓ノ科料ニ處スト云フガ如キハドウデセウ、實際殆ト滑稽ノモノデハナイカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 此痘瘡經過證ニ付イテハ出シテ見セナイカラト云ッテ罰スルト云フマデノコトハシテ居ラス、ナゼツレヲシナイカト申セバ是ハ本人ノ利益ノ爲ニ持タセルノデアル、本人ガ其利益ヲ拋棄シテ仕舞ッテ天然痘ヲ受ケテ義務ガナクナッテ居ルモ拘ラズ、尙ホ種痘ヲ強制サレテモ構ハヌト云フ積リナラ、ソレハツレデ已ムヲ得ヌ罰則マデ設ケテ置ク必要ハ無イト云フノデ是ニハ罰ヲ置イテ居リマセヌ、種痘證ノ方ニハ罰ヲ置イテ置ク、ナゼナラバ種痘ヲ受ケタ者ガ自分ノ利益ヲ拋棄スルカラト云ッテ、種痘證ヲイ、加減ニシテ仕舞ッテ、モウ一遍受ケマセウト云ッテ來ル日ニナルト、ソレニ又再ヒ種痘ヲシテ掛ラナケレバナラヌ、云フコトノ爲ニハ少カラヌ手數デアル……

○男爵高木兼寛君 宜シウゴザイマス、モウ宜ウゴザイマス、原案賛成シテ置キマス

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 十三條、御異議ハゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) ソレデハ十三條、御異議ナイト認メマス、政府委員ハ御差支ハゴザイマセヌカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 呼ビニ來ルコトニシテゴザイマスデ、マダ來マセヌカラ、ソレマデハ……

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) ソレデハ第十四條ヲ議題ニ供シマス

○男爵高木兼寛君 本條ヲ施行スル場合ハ多分天然痘ノ流行デモアルカト云フ場合ニ於テ調査ヲ爲サルトキニアルガラウト思ヒマス、然ルトキニハ此前條ノ痘瘡經過證ト云フモノモ無論必要ガアルカノ如クニ思ハレル、何トナレバ第一條「痘瘡ヲ經過シタル者」ニ付テハ此ノ限ニ在ラスト云フコトガアル、此痘瘡經過證ヲ出サナケレバナラヌト云フヤウナ結果ヲ生ジテハ參リマセヌカ、單ニ此種痘瘡經過證又ハ種痘證デケデ足リマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(窪田靜太郎君) ソレハ痘瘡經過證ヲ出シマセヌケレバ、痘瘡デモ判明スル場合モゴザイマセウケレドモ、ソレモ明カニハ分ラナイト云フコトデゴザイマス、ト云フコト、其儘痘瘡經過證ヲ出サナケレバ、ソレハマダ一條ノ義務ヲ了ヘテ居ラヌ人間デアル、定期種痘ヲ受ケナケレバナラヌ人間デアルト云フコトニナリマスカラ、其者ハ又種痘ヲ受ケナケレバナラヌト云フ結果ヲ生ジマスノデス、其者ガ詰リ不便ヲ感ズルコトニナル、デ法律ハソレデ満足スルノデス、ソレヲ強ヒテ出サシテ、サウシテ痘瘡ヲ經過シタル者ニ付イテハ一年タリトモ種痘ヲヤラナイト云フ分別ヲシヤウト云フマデニハ其必要ヲ認メナイ、ナゼナラバ大多數ノ者ガ種痘ヲシタノニ、ソレガ種痘證ヲ無クシテ仕舞ッテ、サウシテ又矢張り種痘ヲ受ケヌ者ト一緒ニナルカラシテ、又種痘ヲシナケレバナラヌ、ソレハ本人ハ構ハヌニシテモ當該吏員ノ厲行ヲ圖ッテ行ク上ニ甚ダ困ル、ソレ故ニ種痘證ヲ是非出シテ見セナケレバナラヌ、痘瘡經過證ヲ已ガ不利益ヲ構ハナケレバ出サナクテモ宜イ、斯ウ云フコトニシテ居ル

○男爵高木兼寛君 ソレナラバ宜シウゴザイマス、原案賛成デス

○政府委員(窪田靜太郎君) 甚ダ恐入リマスガ、チヨット私ハ屠場法案ノ方ヘ出ルヤウニト呼ビニ參リマシタカラ……

○男爵高木兼寛君 私モ他ニ用ガアリマスカラ……

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) ソレデハ此十四條ハ御異議ゴザイマセヌカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵大炊御門幾曆君) 御異議ナイト認メマス、次ハ明日、本會議ガアリマスサウデゴザイマスカラ、議事散會後ニ委員會ヲ開クコトニ致シマス、今日ハ是デ散會イタシマス

午後二時四十九分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵大炊御門幾曆君

委員

子爵實吉 安純君

子爵永井 尙敏君

男爵高木 兼寛君

子爵石黒 忠憲君

大澤 謙二君

男爵伊丹 春雄君

村岡淺右衛門君

政府委員

內務省衛生局長 窪田靜太郎君

説明員

內務技師 野田 忠廣君